

法律文化社

教科書目錄

2017

目 次

法 律 ————— 1 法学一般 1 法哲学・法社会学・法制史 6 憲 法 9 行 政 法 16 民 法 19 商法・会社法 26 経 済 法 29 民事訴訟法 30 刑 事 法 32 司法制度・裁判実務 36 国際関係法 38 労 働 法 40 社会保障法 42 環境法 44	政 治 ————— 45 経済・経営 ————— 52 社会学 ————— 55 社会問題・社会政策 ————— 58 社会保障・社会福祉 ————— 60 歴 史 ————— 64 教 育 ————— 65 薬 学 ————— 68
--	--

この図書目録は、小社の既刊書のなかから大学・専門学校のテキストとして好評のものを収録しています。内容のレベルに即して3つのグループに分かれています。

A = 教養科目として学ぶ入門テキスト

B = 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

C = 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

番外 = 「生きた学問」への誘いの書（辞典や資料的価値の高いもの、あるいはゼミでのテキストにふさわしいものをピックアップしました）

* 執筆者や目次など詳しい書誌情報は小社のホームページ（<http://www.hou-bun.com/>）をご覧ください。

* 本目録に掲載されていない小社の出版物をご覧になりたい方は総合図書目録をご請求ください。

* 本目録は、2016年12月までに刊行された小社の書籍について、在庫のものを中心に収録しています。

* 本目録には、著編訳者名、シリーズ名、書名、サブタイトル、ISBNコード、判型、頁数、本体価格、内容紹介、刊行年の順で示してあります。ISBNコードは、冒頭の国コードおよび出版者コード部分〔ISBN978-4-589-〕を省略しています。

* ◎があるものは2017年改訂予定のものです。

* ㊦は電子書籍ありを意味します。

※電子書籍について、㊦がついた2015年以降刊行の書籍については、大学生協事業センターが運営する電子書籍ショッピングサイト「VarsityWave eBooks（<http://coop-ebook.jp/contents/StaticPage.do?html=index>）」での取扱いとなります。ご購入方法など、詳しくは上記サイトでご確認ください。㊦のある2014年以前の書籍については、ホームページの「電子書籍」より、購入方法をご確認のうえご注文ください。

* 本目録の表示価格は本体（税別）価格です。

法学一般

A

教養科目として学ぶ入門テキスト

吉田利宏著

法学のお作法

03695-7

A5判・196頁・1800円＋税

第I部 法学学習の作法

- 1章 法学学習の心得：リーガルマインドのありがたいご利益って？！
- 2章 法学学習の道具：無料で調べることができるってホント？！
- 3章 法学学習の意義：強制力があるから法律は法律たりうる？！
- 4章 法令用語ひとかじり①：条文は仕組みがわかればスイスイ読める？！
- 5章 法令用語ひとかじり②：独特の表現も慣れればむずかしくない？！

第II部 法律の常識

- 6章 法律の常識①：全体像をつかむとグッと理解が進む？！
- 7章 法律の常識②：関係性をイメージするともっと理解が進む？！

法学という難しそうな世界の「しきたり」を、本質から順を追ってわかりやすく解説。法律を読むための「学びの作法」から、日常生活をすこすこえでの「社会の作法」まで、絶妙な例え話で法学の作法と心得を修得する。本当にわかりやすい法学入門。 ㊦ [2015]

- 8章 裁判の仕組みと判例を知る：人生のドラマをのぞいてみる？！
- 9章 法律ができるまで：法律は汗と涙と知恵の結晶です！
- 10章 法令の種類を知る：法律は「社長」のようなもの？！

第III部 法律の役割

- 11章 医療保険と年金：病気や老後はどうしたらいいの？！
- 12章 労働法：働く私の味方？！
- 13章 民法と消費者法：普通に生活しているだけでお世話になっている？！
- 14章 刑法・刑事訴訟法：悪いことをしたらどうなるの？！
- 15章 憲法・行政法：権力を縛る指示書とは？！

平野 武・平野鷹子著

私たちと法 [2訂版]

03647-6

A5判・160頁・1900円＋税

第1章 私たちと法とのかわり

法とはなにか／人の一生と法

第2章 裁判と法

裁判と裁判所／法曹と国民の司法参加

第3章 家庭生活と法

基本原理／出生と法／親子関係と法／結婚と法／離婚／死亡と相続

第4章 犯罪と刑罰

刑法の基本原理／捜査と刑事裁判／犯罪と刑罰の種類／少年事件／刑事補償と犯罪被害の救済／不起訴処分に対する救済制度／近年の刑事立法

第5章 労働と生活の保障

労働者の権利／雇用の機会均等と性による差別／労働三法／労働者の保護／多様化する労働形態と法／生存権の保障

第6章 消費者と法

契約について／消費者とは／消費者保護法の

初学者を対象に、法学全般の基礎や常識をコンパクトにまとめた入門書。日常生活に深くかかわる領域に重点をおき、今日的な問題や事件を盛り込んで、生活者の視点からわかりやすく解説。巻末に関連条文と資料を付す。この2年間の動きに対応した最新版。[2014]

いろいろ

第7章 被害の救済と法

不法行為と損害賠償／債務不履行と損害賠償／交通事故／PL法

第8章 環境と法

環境をめぐる法的問題／環境法の体系

第9章 情報と法

マスコミと人権／情報の開示／情報化社会と法

第10章 教育と法

教育を受ける権利／学校教育をめぐる法律問題／学問の自由と大学の自治／教育法制

第11章 医療と法

医療過誤と薬害／生命倫理の問題

第12章 人権の保障と政治制度

人権の意味とその保障／国政への参加／地方自治と住民

法 律

阿部昌樹・和田仁孝編

新入生のためのリーガル・トピック50

03713-8 B5判・160頁・2400円＋税

実際にあった50の出来事を題材に、ストーリー仕立てで、現実と法とのかわりや法の役割を伝える新タイプの法学入門テキスト。各トピックとも2頁または4頁の読み切りで、様々なテイストの法ストーリーを味わえる。 電 [2016]

吉永一行編

法 学 部 入 門

—はじめて法律を学ぶ人のための道案内—

03667-4 A5判・192頁・2100円＋税

法学部はどこなところ？ 新入生の疑問に答えるべく、第I部で、社会・紛争・正義を題材に法律を紹介。第II部では、学ぶ姿勢・試験・講義など、実際の学習場面を案内。卒業後の進路にも触れ、法学部で学ぶ意義を問う一冊。 電 [2015]

木俣由美著

ゼロからはじめる法学入門

03635-3 A5判・230頁・2400円＋税

法の世界のおもしろさを知らない初学者にむけた入門書。憲法・民法・刑法に焦点を絞り、法的思考力を修得。「なぜそうなるのか」という本質的理解を志向し、法的紛争以外の日常的な問題に対しても筋道を立てて解決できる力を養う。 [2014]

陶久利彦著

法的思考のすすめ〔第2版〕

03334-5 A5判・154頁・1800円＋税

法的思考の核となる、論理の組み立て方の思考訓練を説いた入門書。具体的事例を素材に問いを立て、読者と共に考え答えていく。第2版にあたり、よりわかりやすい表記につとめた。 [2011]

君塚正臣編

高校から大学への法学〔第2版〕

03740-4 A5判・224頁・2100円＋税

高校までの学習を大学での講義に橋渡しすることをねらったユニークな法学入門書。本文では高校で学んだ用語を明示するとともに大学での基本用語も強調し、学習を助ける工夫をした。高校の新課程をふまえ全面的に改訂した最新版。 電 [2016]

中川 淳編

新やさしく学ぶ法学

03406-9 A5判・264頁・2600円＋税

基本的人権の考え方、社会生活と法、現代国家と憲法を概説する入門書。裁判員制度、国際人権訴訟、原発事故など、昨今の動向をふまえて全面的に見直した新版。法律用語等の解説も掲載。 [2012]

中川 淳編

市民生活と法〔第4版〕

03617-9 A5判・198頁・2300円＋税

人生の流れに沿い、身近なテーマ（家族、学校、事故、地域、職場、犯罪等）から法学の基礎を学ぶ好評書の改訂版。婚外子相続分違憲決定、医療・介護保険改革、原発事故など最新動向を盛りこむ。 [2014]

生田勝義・大平祐一・倉田 玲・河野恵一・佐藤敬二・徳川信治・松本克美著

法 学 こ と は は じ め

03662-9 A5判・216頁・2300円＋税

これから法学を学ぶ人を対象に、法学分野ごとに構成・展開する入門テキスト。各章で実際に起こりうるケース（事例）を取りあげ、わかりやすく解説。既修者にも高度な知見を提供する。法学の基本となる民法はとくに詳述した。 電 [2015]

中村義孝・比嘉康光・徳川信治著

テキストブック法と人権

02676-7 A5判・178頁・1800円＋税

「法と人権」をその歴史的な発展過程のなかでとらえることにウエイトをおき、読者に考えるポイントを提示する。自らの頭で問題を考えて結論を引き出せる力の涵養をはかった「法学」「人権論」の入門テキスト。 [2003]

大橋憲広・後藤光男・関 哲夫・中谷 崇著
アソシエイト法学

03795-4 A5判・270頁・3100円＋税

憲法・民法・刑法を軸にした法学の入門書。具体例を示しながら展開し、基礎的知識の確認とともに考える力を涵養する。はじめに条文の読み方や法の解釈など基本作法を身につけ、巻末で裁判所と法律家の実際を解説。 〔電〕〔2016〕

林 誠司編

カリンと学ぶ法学入門

03656-8 A5判・200頁・2200円＋税

商学系単科大学に通う1年生のカリンが、家族や友人・先輩・恋人との間で展開する日常会話から法律問題のエッセンスを学ぶ。条文・用語の基礎知識とともに具体的な状況がイメージしやすいようにイラストを多数配置した。 〔電〕〔2015〕

三枝 有・鈴木 晃著

ローディバイス法学入門

03506-6 A5判・232頁・2300円＋税

憲法・民法・刑法の三法に重点をおき、具体的な事例問題を随所に配置。基本事項についての理解を前提として課題に入るのではなく、わかりやすい事例から基礎的知識を修得し、法的思考力を涵養する。 〔2013〕

高橋明弘著

法学への招待

—社会生活と法—

03505-9 A5判・248頁・2800円＋税

これから法律科目を学ぼうとする学生に贈る入門書。法解釈や六法に含まれる実定法の基礎を概説する。理解に必要なポイントを広く取りあげており、本格的な学修への架け橋となる1冊。 〔2013〕

抱 喜久雄編

新・初めての法学〔第2版〕

02794-8 A5判・240頁・2700円＋税

本文とそれに対応した資料を左右見開きで入れ、理解しやすいように工夫。予習ができることを目的とした法学教科書。新たに労働法分野を追加し、資料をより充実させてバージョンアップをはかった。 〔2005〕

竹内典夫著

法学・憲法講義録

03176-1 A5判・180頁・2200円＋税

法律の解釈方法とその実際の運用を、具体的かつていねいに示す。児童虐待防止法や裁判員制度など今日的な課題にも言及し、憲法の主要判例の事実と判旨にふれつつ法律の考え方を解説する。 〔2009〕

大矢吉之・奥村文男編

スタンダード法学・憲法〔第2版〕

02798-6 A5判・226頁・2400円＋税

住民参加や介護保険、セクハラなど日常生活における制度や事件を法的に解説。各項目を4頁から6頁の読み切りとしたコンパクトな入門書。新たに「労働権」を追加し、自衛隊や人工生殖の問題も盛り込んで改訂。 〔2005〕

小泉洋一・島田 茂編

公法入門〔第2版〕

03727-5 A5判・134頁・1800円＋税

憲法や行政法を本格的に学ぶ前に必要とされる法体系や基礎知識を修得するための導入教育の書。重要法律の制定、新たな判例・学説の展開をふまえつつ、新たに「法秩序の構成原理」の講も追加した最新版。 〔電〕〔2016〕

村上英明・小原清信編〔HBB+〕

新・なるほど！公法入門

03421-2 四六判・312頁・2800円＋税

学生の目線で市民と公法のかかわりを考えるための入門テキスト。思想・信条および信教の自由、情報公開と個人情報保護に注目し、独立の講として採り上げるなど大幅に改訂。 〔2012〕

法 律

久塚純一・長沼建一郎・森田慎二郎編
医療・福祉を学ぶ人のための
法学入門

03413-7

A5判・256頁・2400円＋税

〔2012〕

医療・福祉の職をめざしている人を対象とした法学入門書。現場で起こりうる事例をとりあげ、臨場感をもって習得できるようにした。国家試験の出題傾向から学習すべき項目を厳選。

森田慎二郎・野畑健太郎編
看護師をめざす人のための
関係法規

03499-1

A5判・242頁・2400円＋税

〔2013〕

看護師国家試験科目の「関係法規」を出題基準・傾向から修得すべきポイントを厳選したコンパクトな教科書。初学者むけに学習の便をはかり、本書が卒業後の実務に役立つことをめざした。

山本克司著
福祉に携わる人のための人権読本

03172-3

A5判・172頁・2300円＋税

〔2009〕

個人の尊厳を軸にした人権の歴史と理論をふまえて、福祉現場の視点でポイントを整理。福祉労働従事者の目線に徹して、知識を確認・応用するため問題や事例演習を付す。

三成美保・笹沼朋子・立石直子・谷田川知恵著
〔HBBTM〕

ジェンダー法学入門〔第2版〕

03677-3

四六判・312頁・2500円＋税

〔電〕〔2015〕

ジェンダー・バイアスに基づく差別のあり方や法制度への影響を明らかにし、社会の常識を問い直す。初版刊行(2011年)以降の法や判例、社会変化を反映し、バージョンアップ。

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

中島 誠著

立 法 学〔第3版〕
—序論・立法過程論—

03547-9

A5判・378頁・3600円＋税

〔2014〕

民主党への政権交代や自民党復権などの大きな政治変動をふまえ、50頁増の大幅補訂を施した最新版。日本政治を考えるための視座を提供するとともに、立法過程の全体像を把握できる体系書。

犬伏由子・井上匡子・君塚正臣編〔αブックス〕
レクチャージェンダー法

03407-6

A5判・274頁・2500円＋税

〔2012〕

冒頭で基本法分野を概説し、本論で身近な問題から展開する構成で、問題状況と法の接点を抽出し、法的思考を修得できるジェンダー法学の標準テキスト。他の差別問題へも敷衍し言及。

番外

「生きた学問」への誘いの書

高作正博編

私たちがつくる社会
—おとなになるための法教育—

03382-6

A5判・230頁・2400円＋税

〔2011〕

法という視点をとおして、だれもが〈市民〉となるために必要な知識と方法を学び、実践するための力を涵養する。おとなになる過程のなかで、自分たちが社会をつくるという考え方を育む。日本社会のいまがわかる入門書。北欧に学ぶ法教育の決定版。

武居一正著

新入生のための法学部必勝学習法

03749-7 四六変型判・128頁・1000円＋税

合格発表から前期試験まで、その時に生じる問題に対する心構えと取り組み方をわかりやすく説明。先生のタイプ別ノートのとり方、ゼミの選び方、論文試験対策など、好評を博した『法学部新入生のための学ナビ』をさらに充実させて改題。Ⓜ [2016]

西南法学基礎教育研究会著

法学部ゼミガイドブック

—ディベートで鍛える論理的思考力—

03411-3 A5判・182頁・1800円＋税

演習、レポート、レジュメ、ディベート、情報収集、学外見学の6パート構成で、それぞれの概要と目的、技術的な解説とともに上達のポイントを指南。〈例〉や〈練習問題〉で実践的に力をつけ、法学部生としての心技体を整える。 [2012]

福本知行著

法令・判例学習のツボとコツ

03718-3 B5判・192頁・1900円＋税

法学を学ぼうえて、最も基礎的な素養であり、かつ必須のツールでもある「法令」と「判例」の「読み方」を豊富な実例を挙げながら丁寧に解説。好評を博した『法学学習のツボとコツ』を改題改訂。要所の練習問題で理解度が確認できる。Ⓜ [2016]

法哲学・法社会学・法制史

A

教養科目として学ぶ入門テキスト

瀧川裕英編

問 いかける法哲学

03788-6

A5判・288頁・2500円＋税

第I部 自 由

- 01 ドーピングは禁止すべきか？
【自由の限界とその根拠】
- 02 自分の臓器を売るとは許されるべきか？
【自己所有権の限界】
- 03 犯罪者を薬物で改善してよいか？
【自由の制約方法の限界】
- 04 ダフ屋を規制すべきか？
【市場の意義と限界】
- 05 チンパンジーは監禁されない権利を持つか？
【権利主体性と権利の根拠】

第II部 平 等

- 06 女性専用車両は男性差別か？
【差別とは何か】
- 07 同性間の婚姻を法的に認めるべきか？
【婚姻に対する国家の関わり】

賛否が分かれる15の論争的な問いを検討しつつ、法哲学の基礎的な概念や考え方がどのように役立つかを知る「いきなり実践」型の入門書。自由／平等／法と国家の3部構成で、どの問いからでも読み始めることができる。

電 [2016]

- 08 相続制度は廃止すべきか？

【家族格差と平等】

- 09 児童手当は独身者差別か？

【国家の中立性と差別】

- 10 年金は世代間の助け合いであるべきか？

【世代間正義】

第III部 法と国家

- 11 裁判員制度は廃止すべきか？

【裁判への国民参加】

- 12 女性議席を設けるべきか？

【民主制とポジティブ・アクション】

- 13 悪法に従う義務はあるか？【違法義務】

- 14 国家は廃止すべきか？【秩序の条件】

- 15 国際社会に法は存在するか？【法とは何か】

葛生栄二郎・河見 誠・伊佐智子共著 [HBB+]

新・いのちの法と倫理

03191-4

◎ 四六判・280頁・2600円＋税

青山治城著

なぜ人を殺してはいけないのか

—法哲学的思考への誘い—

03501-1

A5判・168頁・2100円＋税

塩谷弘康・大橋憲広・鈴木龍也・前川佳夫・林 研三・奥山恭子・岩崎由美子著

共生の法社会学

—フクシマ後の〈社会と法〉—

03602-5

A5判・212頁・2600円＋税

生命倫理をめぐる様々な「いのち」の問題を医療の実践や宗教論、文化論なども踏まえ、多元的な視点からその問題点と現状を検証する。急激に変わりゆく「いのち」の法・概念について論争点を鮮明にし、自身で考えるための手掛かりを提供。

[2009]

ごく当たり前のように見える規範命題への問い。しかしこの問いに真つ当に答えることは意外と難しい。本書は、法を根源的に考える思考法へと導くスリリングな案内書。「なぜ」の意味、「人」とは、「殺す」とは、「いけない」とは、4つの問題に分けて検討する。[2013]

法社会学の誕生から1世紀が経った現在、福島原発事故が起き、近代文明は根本からの見直しを迫られている。社会と法の関係をダイナミックに把握し、3.11後の社会のあり方を考えるテキスト。

[2014]

村上一博・西村安博編 [HBB+]

新版 史料で読む日本法史

03711-8

四六判・364頁・3300円＋税

学生の知的好奇心を刺激するトピックを選び、現代の法的問題とも結び付く法意識や裁判の観点から日本法史の世界を探検。史料を読み解きながら制度・条文等の解説を加える方針を踏襲し、総論・古代法・近代法を補充した。

電 [2016]

石岡 浩・川村 康・七野敏光・中村正人著
史料からみる中国法史

03442-7

四六判・238頁・2500円＋税

〔2012〕

初学者に理解困難な史料を、現代日本語訳とやさしい語り口で読み解くユニークな入門書。中国法の変遷を概観したうえで、法学入門のトピックを切り口に現代日本法と比較しつつ叙述。

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

甲斐克則編〔αブックス〕

レクチャー生命倫理と法

03224-9

A5判・266頁・2600円＋税

〔2010〕

〈生命倫理と法〉のかかわりと全体像を学ぶための標準的教科書。ポストゲノム時代にあつて問題が複雑化・広域化するなか、〈生命倫理と法〉の骨格および位相を概観するとともに、基本的問題および論点・争点のダイナミズムを概説する。

森村 進編

法思想の水脈

03762-6

A5判・264頁・2500円＋税

電 〔2016〕

法思想史は、法学と哲学と歴史学が交錯し、多彩な知見に触れることができる。法思想がいかなる経路（水脈）を辿って現代に流れてきたのかを意識し、思想家の思考・思想の基本を理解する入門書。

大野達司・森元 拓・吉永 圭著

近代法思想史入門
—日本と西洋の交わりから読む—

03766-4

A5判・304頁・2800円＋税

電 〔2016〕

立法・法改正論争が盛んな現代日本の法理論の背後にあるものを理解するため、幕末から新憲法までの法思想の道筋を辿る。日本と西洋の重要人物の来歴や相互の影響関係、さらに近代法継受の社会的政治的背景を含む入門書。

山中永之佑編

日本近代法案内
—ようこそ史料の森へ—

02690-3

A5判・320頁・3300円＋税

〔2003〕

現代日本の基礎が築かれた近代にスポットをあて原史料を素材にしながら近代法制度を読み解く。史料こそ何ものにも勝る証言者。リアルに当時が甦り現代との関連がわかる新たな試みの書。コンパクトな解説・コラム付。

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

和田仁孝編〔NJ叢書〕

法社会学

02977-5

A5判・296頁・3200円＋税

〔2006〕

かつてない分岐を迎える現代社会学。その錯綜した方法論と学問領域の多様性を「法と社会の構造理解」「実践的問題関心」「方法論的アプローチ」という3つの次元からの確にマッピングする知的刺激にみちた教科書。

山中永之佑監修／山中永之佑・藤原明久・中尾敏充・伊藤孝夫編

日本現代法史論
—近代から現代へ—

03239-3

A5判・326頁・3200円＋税

〔2010〕

明治維新时期から現代に至るまでを各法分野に分けて叙述する。特に現代の法体制の起点として戦後の「民主的」法改革を捉え、現代法からみて、各法分野がどのような変遷を経てきたのかに重点を置く。

山中永之佑編

新・日本近代法論

02585-2

A5判・392頁・3600円＋税

現代法の理解には、そのルーツである近代法の研究が不可欠であるとのモットーを掲げ、その歴史的背景を多角的に説く。大日本帝国憲法の制定、訴訟法制、財産法制の3章と網羅的な参考文献一覧を新設した充実の新版。 [2002]

西村幸次郎編〔NJ叢書〕

現代中国法講義〔第3版〕

03073-3

A5判・276頁・2900円＋税

第2版刊行（05年1月）以降の中国法の重要な立法・法改正（物権法・商法など）をふまえて改訂。グローバル化の影響を受けながら展開する中国法制の全般的動向を理解するうえでの最適の書。 [2008]

憲法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

水島朝穂著〔〈18歳から〉シリーズ〕

18歳からはじめる憲法〔第2版〕

03781-7

B5判・128頁・2200円＋税

第I部 総論—憲法の場合（再）入門

憲法を学ぶ視線／立憲主義ってなに？／憲法前文から読みとる／憲法は誰が守る？／憲法の補則から見えるもの／国民主権と18歳選挙権／象徴天皇制、その無意味の有意味／なぜ「9条」は必要なの？／「安全」vs.自由

第II部 人権論—個人の権利を保つこと

人権とは／人権はどのようにして発展してきたの？／人権と「公共の福祉」の微妙な関係／人権は法人にも保障されるの？／人権と感染症から見える「特別権力関係」／平等原則の前線／プライバシー権／思想・良心の自由／信教の自由と政教分離／表現の自由と国際人権条約／表

播磨信義・上脇博之・木下智史・脇田吉隆・渡辺 洋編著

新・どうなっている!? 日本国憲法〔第3版〕

—憲法と社会を考える—

03751-0

B5判・116頁・2300円＋税

序：はじめに

憲法とは何か／憲法の歴史—近代憲法から現代憲法へ／大日本帝国憲法と戦前の日本社会／日本国憲法の基本原理とその特徴
コラム 忘れさせられていないか憲法記念日

I：戦後憲法史

敗戦のむかえ方と日本国憲法／憲法はどのようにしてつくられたか／占領時代と憲法（1946～52）／50年代改憲運動とその挫折（1952～60）／戦後日本と改憲論
コラム 歴史認識と憲法の学び方

II：平和主義

憲法の平和主義—その解釈の対立と変遷／自衛隊（1）—日本を守るのか？／自衛隊（2）—拡大する海外での軍事活動／日米安保条約／在日米軍基地と非核三原則／平和主義をめぐる裁判／憲法9条の存在意義と様々な平和運動
コラム 千島と沖縄

18歳選挙権が実現し、これまで以上に憲法についての知識と問題意識が問われるなか、「憲法とは何か？」という疑問に応える。揺れ動く近年の最新動向をもちこみ、水島憲法学のエッセンスをわかりやすく伝授する好評書の待望の改訂版。 電 [2016]

現の自由と「わいせつ」／学問の自由／なぜ「家族」も憲法の条文にあるの？／生存権／教育を受ける権利／勤労権と労働基本法／財産権／人身の自由と刑事手続／拷問は絶対禁止？／参政権

第III部 統治機構論—国家の権力を分けるしくみ

国会の二院制とは／国会議員への不逮捕特権はいらぬ？／国政調査権／内閣と行政とは／司法の独立とは／裁判官弾劾裁判所なんていらぬ？／違憲審査制の意味／財政立憲主義と財政民主主義／地方自治の可能性／憲法保障を考える意味／憲法改正をどう考える？

憲法と現代社会をめぐる重要な48のテーマ（憲法とは、憲法史、平和主義、人権、統治機構）について資料をふんだんに用いて解説。市民の目線で考える工夫を凝らしたユニークな入門書。09年以降の憲法を取り巻く状況をふまえ、全面的に改訂。 電 [2016]

III：人 権

基本的人権と公共の福祉／幸福追求権／外国人の人権／私法上の関係と人権／子どもの人権／法の下での平等／思想・良心の自由／信教の自由と政教分離／表現の自由／マスコミの報道と市民の知る権利／学問の自由と大学の自治／冤罪事件と被疑者・被告人の権利／財産権と営業規制／生存権／教育の自由と教育の国家統制—戦前と戦後／教育を受ける権利と教科書裁判／労働基本権／公害と環境
コラム 格差社会と労働者の悲惨な現状

IV：統治機構

選挙—選挙権を中心に／国民代表と政治資金／国会／行政権を動かすしくみ／行政権と官僚制／司法権の独立と裁判官の身分保障／司法の民主的コントロールと司法制度改革／違憲審査制／警察／検察／地方自治／財政／天皇／憲法改正
コラム 憲法をもっと知りたい人のために

法 律

君塚正臣編

高校から大学への憲法〔第2版〕

03741-1 A5判・220頁・2100円＋税

高校までの学習を大学での講義に橋渡しすることをねらったユニークな憲法入門書。本文では高校で学んだ用語を明示するとともに大学での基本用語も強調し、学習を助ける工夫をした。高校の新課程をふまえて全面的に改訂した最新版。〔電〕〔2016〕

小沢隆一編

クローズアップ憲法〔第2版〕

03399-4 © A5判・276頁・2500円＋税

最新の出来事や事件をクローズアップし、その背景・事実と日本国憲法とのかかわりをわかりやすく概説。対立や論争を注意深く見極め、その根源を探し、主体的に考え抜く力を養う。〔電〕〔2012〕

小泉洋一・倉持孝司・尾形 健・
福岡久美子・櫻井智章著

憲法の基本〔第3版〕

03711-4 A5判・328頁・2600円＋税

重要判例を多数取り上げ、憲法の全体像をつかめるように工夫したスタンダードな概説書。特定秘密保護法や集団的自衛権に関する議論、国民投票法の一部改正などの政治的・社会的動向もふまえて改訂。〔電〕〔2016〕

孝忠延夫・大久保卓治編

憲法実感！ゼミナール

03588-2 A5判・270頁・2400円＋税

憲法の基本的知識・条文・判例を実社会とからめて簡潔に解説。各章末にゼミ風景を収録し、「なぜ」の問題意識の喚起と思考の展開をわかりやすく示す。初学者も既習者も憲法を実感！できるテキスト。〔2014〕

市川正人・倉田原志編

憲法入門

—憲法原理とその実現—

03397-0 A5判・218頁・2300円＋税

各章を〈事例・講義・展開〉とし、アクチュアルな事件や裁判を事例として挙げ、憲法上の論点について解説。既存の学説・判例への問題提起に踏み込み、憲法原理の実現への課題を探究する。〔2012〕

尾崎利生・鈴木 晃著

憲法入門講義〔第2版〕

03750-3 A5判・258頁・2300円＋税

法学部新入生や一般教養として憲法を学ぶひとのために、全体像をシンプルに提示した入門書の改訂版。近代立憲主義の精神を根底にすえて、可能なかぎり通説の意味をわかりやすく伝えるためにアップデートした。〔電〕〔2016〕

石崎 学・笹沼弘志・押久保倫夫編

リアル憲法学〔第2版〕

03509-7 A5判・284頁・2500円＋税

抽象的で難解な憲法学の世界を具体的にイメージするために編まれた入門書の最新版。各章の冒頭に事例を配置し、知識だけではなく、リアルな世界に刺激され生成・展開する人権の理解を促す。人びとの苦しみがいかにして法の世界の言葉に翻訳されるかを問う。〔2013〕

澤野義一・小林直三編

テキストブック憲法

03587-5 © A5判・204頁・2200円＋税

憲法の基本的な考え方や事項、および条文・重要判例を平易かつ簡潔に解説したコンパクトなテキスト。最新の判例や憲法情勢についても言及。より深い理解を助ける。第1部憲法総論、第2部統治制度、第3部基本的人権の3部16章構成。〔2014〕

初宿正典編〔αブックス〕

レクチャー比較憲法

03645-2 A5判・270頁・2800円＋税

法学部・法学研究科の「比較憲法」の入門テキストとして利用されることを主として念頭においている。英・米・独・仏に加え伊・西・加・韓・EUの憲法のいま、とりわけ統治機構、憲法改正について比較している。比較の中で憲法が見える。〔電〕〔2014〕

倉持孝司編

歴史から読み解く日本国憲法

03532-5 ◎ A5判・256頁・2600円＋税

〔2013〕

小林 武・三並敏克編

いま日本国憲法は〔第5版〕

—原点からの検証—

03352-9 A5判・312頁・2900円＋税

〔2011〕

浅川千尋著

リーガル・リテラシー憲法教育〔第2版〕

03623-0 A5判・176頁・2200円＋税

憲法改正が現実味をもって論じられているが、戦後の憲法が託された理念とは何だったのか。第1部ではキーワードから憲法の仕組みを解説し、第2部では判例や事件の背景事情から憲法の意義を考察する。

日本国憲法への深い共鳴をもって、その原点を確認しながら、憲法の「いま」を解明する。改憲手続法の成立、国籍法違憲最高裁判決、米軍普天間基地移設問題の展開など、最新の動向を盛り込んだ改訂版。

「法および憲法についての知識と主権者として司法・立法・行政へ参画できる能力」＝「リーガル・リテラシー」を身につけるための入門書。関連資料を多数掲載することで学習を助ける工夫をした。改憲論など最新動向を盛り込んだ最新版。

志田陽子編

映画で学ぶ憲法

03550-9 A5判・206頁・2300円＋税

映画を題材に、憲法について考え学ぶための入門書。現実そのものでない〈映画〉と現実の歴史から生まれた〈憲法〉を行き来する作業を通じて、憲法の抽象的な規範をリアルな現実から捉える思考力と想像力を養う。約50作品を所収。

〔2014〕

矢野龍渓編（18歳から）シリーズ

18歳から考える人権

03712-1 B5判・108頁・2300円＋税

身近な事例や重要判例を題材にして、18歳のあなたに「人権」の大切さ、知っておくべきことを伝え、考えるきっかけを与える入門書。コラムやキーワード解説・資料で分かりやすさを追求。

〔電〕〔2015〕

プロローグ 人権問題について考えよう

1. 憲法は私たちの「人権」をどのように守ってくれるの？—人権を考えるための基礎知識
2. パパは「日本人」なのに、僕は「日本人」ではないの？—人権享有主体
3. 自分の髪型を自分で決めてはいけないのですか？—幸福追求権
4. 相続分が子どもによって異なっていたのはなぜ？—法の下での平等
5. 国歌は起立して歌わなくてはだめですか？—思想・良心の自由
6. 教えに反する授業を休んでもいいですか？—信教の自由・政教分離
7. 「お前なんかいなくなれ」と叫んでもいいですか？—表現の自由

8. 薬がネットで注文できなかったのはなぜですか？—職業の自由
9. 遺伝子研究で人の運命をかけることができますか？—学問の自由・大学の自治
10. 人間らしく生きるってどういうことですか？—生存権
11. 私たちが教わったことは、誰かにとって都合のいい事実だったの？—教育を受ける権利
12. 職場がブラック企業だったら？—労働権
13. 自分の家なのに出不来といけませんか？—財産権
14. ビラを投函すると捕まるのですか？—移動の自由・奴隷的拘束からの自由・法定手続の保障・裁判を受ける権利
15. 選挙に行く意味はどこにあるのですか？—選挙権

現代憲法教育研究会編

憲法とそれぞれの人権〔第2版〕

03580-6 ◎ A5判・242頁・2600円＋税

特定秘密保護法を成立させ、集団的自衛権の行使を狙う安倍政権の憲法改正論が、戦後日本社会のなかで築かれてきた憲法原理と人権に与える深刻な影響を直視する。2012年自民党憲法改正草案をはじめ統計資料やコラムを盛り込む。

〔2014〕

葛生栄二郎・高作正博・真鶴俊喜著〔HBB+〕

平和と人権の憲法学 —「いま」を読み解く基礎理論—

03330-7 四六判・282頁・2500円＋税

〔2011〕

古橋エツ子編

新・初めての人権

03416-8 A5判・164頁・2200円＋税

〔2012〕

横藤田誠・中坂恵美子著

人 権 入 門 〔第2版〕 —憲法／人権／マイノリティー—

03324-6 ◎ A5判・242頁・2100円＋税

〔2011〕

中川義朗編〔HBB〕

現代の人権と法を考える〔第2版〕

02903-4 四六判・346頁・2500円＋税

〔2006〕

高橋秀和・岡村久道著

情 報 法 講 義

03241-6 A5判・140頁・1900円＋税

〔2010〕

単に争いを回避する見せかけの平和ではなく、信頼・互恵・共生という憲法が掲げる真の平和を思考する。現在進行形の問題を読み解くための基礎理論を身につける平和への手引書。

家庭・医療・福祉をはじめとして、日常生活と人権とのかかわりを最新の問題状況をふまえ全14項目にて概説。左頁に概説文、右頁に図表など学習を助けるビジュアルな資料を掲載した。

憲法の条文通りに人権は保障されているのか。現代社会のリアルな実態と人権の接点を探り、人権について学ぶための入門書。08年以降の動向を踏まえ全般的に見直し補訂。

現代社会を読み解くうえで最も重要なキーワードである「人権」について、アクチュアルなテーマをとりあげ、初学者にもわかりやすく解説した人権論、人権問題の入門書。最近の法制度・理論・実態の動きをふまえて改訂。

現代社会は工業社会から情報化社会へ移行しつつある。我が国においてその傾向は顕著である。本書は、情報化社会における法の特徴と論点をコンパクトにわかりやすく解説した入門書である。

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

君塚正臣編

ベーシックテキスト憲法〔第2版〕

03362-8 ◎ A5判・342頁・2500円＋税

〔2011〕

◇第1部◇憲法総論

- 第1章 憲法の基本概念
- 第2章 各国憲法史
- 第3章 日本憲法史
- 第4章 平和主義

◇第2部◇基本的人権

- 第5章 人権総論
- 第6章 包括的基本権および生命・身体的自由
- 第7章 精神的自由
- 第8章 経済的自由
- 第9章 社会権

各章の冒頭にて学習ポイントと論点を整理し、本文では重要箇所を強調。暗記型ではなく考えながら基本をしっかり学べる憲法学の基本書。初版刊行の07年以降の動向を踏まえ全面的に補訂。

- 第10章 国務請求権・手続的権利
- 第11章 参政権

◇第3部◇統治機構

- 第12章 統治機構総論
- 第13章 国会
- 第14章 内閣
- 第15章 裁判所
- 第16章 地方自治
- 第17章 天皇
- 第18章 憲法改正

加藤一彦著

憲法〔第二版〕

03605-6 ◎ A5判・354頁・3300円＋税

憲法を修得するための体系的教科書。通説をベースに丁寧な概説するが、個別意見や学説など通説とは別の視点も適宜言及することで、憲法を複眼的に学べるよう工夫。初版刊行（2012年）以降の動向と法改正を踏まえた最新版。〔2014〕

山内敏弘編〔現代法双書〕

新現代憲法入門〔第2版〕

03159-4 四六判・426頁・2900円＋税

最新の理論動向を踏まえて、基本理念とその具体的内容を明確に概説した基本書。現代的課題に言及し、進行形の憲法状況を考えながら学べる。初版刊行(04年)以降の新たな立法・判例動向を踏まえ加筆修正した最新版。〔2009〕

元山 健・建石真公子編

現代日本の憲法〔第2版〕

03717-6 A5判・400頁・2800円＋税

現代日本の憲法をその歴史と基本原理をふまえてわかりやすく概説した教科書の改訂版。最新の理論や政治・社会の動向を反映させ、立憲主義と法の支配、基本的人権についての理解が深まるように詳述。〔2016〕

安藤高行編

エッセンス憲法

03414-4 ◎ A5判・278頁・2500円＋税

憲法・日本国憲法のエッセンスを、最新の学説・判例をとりいれて、簡潔に解説。重要判例等をトピック的にとりあげるとともに、叙述にアクセントをつけ、より読みやすく工夫した。〔2012〕

松井幸夫・永田秀樹編

憲法教室

03415-1 四六判・324頁・2500円＋税

憲法に対する理解を深め、体系的な知識や理論を身につける。各講を独立項目とし、最新動向をふまえ平易・簡潔に解説。全30講3部構成（総論／基本的人権／統治の原理・機構・作用）。〔2012〕

松井修規編〔αブックス〕

レクチャー情報法

03428-1 A5判・270頁・2800円＋税

情報の自由な流れの保障と保護とのバランスをいかにはかり、実現するか。高度情報化社会を生きる私たちが、メディアに向き合ううえで知っておくべき項目を体系的にわかりやすく解説。〔2012〕

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

大島義則著

憲法の地図
—条文と判例から学ぶ—

03747-3 A5判・194頁・2000円＋税

憲法の重要な条文の規範的内容について最高裁の下した判例を中心に解説する。各章末に判例のポイントを整理した「地図」を付すとともに、基本的な理解に不可欠な判決を一覧化。憲法の基本的な考え方を理解できる一冊。司法試験受験生必読の書。〔2016〕

大島義則著

憲法ガール

03521-9 A5判・244頁・2400円＋税

口コミで話題となったライトノベル風司法試験答案解説ブログを書籍化。平成18年から24年の新司法試験憲法の過去問をわかりやすく解説。主張と反論というかたちでくり広げられる登場人物の会話からイメージしにくい憲法の合格答案作成の作法を楽しく修得。〔2013〕

法律

原田一明・君塚正臣編

ロースクール憲法総合演習 —(基礎)から(合格)までステップ・アップ—

03456-4 B5判・308頁・4200円＋税

新司法試験の全問題と旧司法試験最後期の問題に対する解答・解説を付し、重要判例のポイントも過不足なく収録。過去問・事例から合格答案を導き出すためのプロセスと解析スキルをこの一冊で修得。

[2012]

辻村みよ子編著

ニューアングル憲法 —憲法判例×事例研究—

03422-9 A5判・412頁・3800円＋税

高度な判例理論を読み解くための〈ニューアングル〉を提供した体系的憲法判例・事例研究の基本書。歴史的・政治的背景をふまえ、判決文を多角的に再読し、その根底にある論理と基本原理をつかみとる。

[2012]

永田秀樹・松井幸夫著

基礎から学ぶ憲法訴訟〔第2版〕

03666-7 A5判・328頁・3100円＋税

好評を博した憲法指南書の改訂版。問題集を全問差し替えるとともに、「憲法判断の方法」などの新項目も追加してさらに充実化を図る。憲法訴訟という実践の場を想定し、そこでの問題解決策を考える形で憲法を論じる。

電 [2015]

番外

「生きた学問」への誘いの書

樋口陽一×杉田敦／西原博史×北田暁大／
井上達夫×齋藤純一／コーディネーター：愛敬浩二
対論憲法を／憲法から
ラディカルに考える

03095-5 四六判・290頁・2200円＋税

憲法学、政治学、社会学、法哲学など気鋭の学者らが分野を越えて、国家・社会の根源的問題を多角的に徹底討論。樋口×杉田「憲法は何のためにあるのか」西原×北田「愛国心と教育」井上×齋藤「自由と福祉」
【法律文化社60周年記念出版】

電 [2008]

京都憲法会議監修／
木藤伸一朗・倉田原志・奥野恒久編
憲法「改正」の論点
—憲法原理から問い直す—

03558-5 A5判・176頁・1900円＋税

「自民党憲法改正草案」を中心に、解釈改憲論も含め昨今の改憲動向を概観のうえ、憲法の基本原理から改憲論を批判的に問いなおす。明文改憲の動向も含め包括的に検討し、憲法擁護運動の道標を提示。

[2014]

石埼 学・遠藤比呂通編

沈黙する人権

03431-1 四六判・290頁・3200円＋税

人権の定義・語り自体が、人間を沈黙させる構造悪であることを指摘し、根底にある苦しみによりそい、その正体に迫る。日本社会の差別の現状を批判的に分析。人権を雄弁に語ることにいかがわしさを感じる著者の真摯な悩み。人権(論)のその前に。

[2012]

講座

人権論の再定位

[全5巻]

市野川孝容編〔講座 人権論の再定位1〕

人権の再問

03291-1 A5判・234頁・3000円＋税

現代の思想・政治・経済状況をふまえ、先行き不透明な時代に応える新たな人権の理論と実践の視座を提供すべく、気鋭の執筆陣による「人権」を問い直し、考え直し、新たな再構築の可能性を探究する講座。法学、憲法学だけでなく広く人文社会科学の知見をふまえた58論考。

電 [2010]

愛敬浩二編〔講座 人権論の再定位2〕

人権の主体

人権概念をその前提となる主体概念にまでさかのぼって、人権をめぐる問題状況を把握し、理論と実践における人権論の課題を明らかにする。

03292-8

A5判・270頁・3300円＋税

Ⓔ [2010]

長谷部恭男編〔講座 人権論の再定位3〕

人権の射程

あらゆる人が平等に享受すべき人権を実効的に保障するためには、いかなる制度が必要なのか。憲法学の直面する問題状況を描き、その行方を模索する。

03293-5

A5判・278頁・3300円＋税

Ⓔ [2010]

齋藤純一編〔講座 人権論の再定位4〕

人権の実現

人権の実現はどのような問題に直面しているのか。いかなる権利が失われることが人間の生にとって致命的なのか。実現され、保障されるべき権利を批判的かつ具体的に明らかにする。

03294-2

A5判・292頁・3300円＋税

Ⓔ [2010]

井上達夫編〔講座 人権論の再定位5〕

人権論の再構築

人権批判、人権主体の拡散と動揺、人権の射程、人権の実現問題が突きつける「人権論の困難」。その困難をふまえ、人権の意味・根拠・場を原理的に問い直し再構築する方途を探求する。

03295-9

A5判・290頁・3300円＋税

Ⓔ [2010]

行政法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

北村和生・佐伯彰洋・佐藤英世・高橋明男著

行政法の基本〔第5版〕 —重要判例からのアプローチ—

03585-1 ◎ A5判・364頁・2600円＋税

I 行政とその基本原則

行政法の由来と展開／法治主義／行政法と私法秩序／行政過程における市民の法的地位

II 行政のしくみ

行政組織の基礎概念／国の行政のしくみ／地方の行政のしくみ／国と地方との関係／公務員

III 行政活動の諸形式

行為形式の多様化／行政の規範定立／行政行為／行政契約／行政指導／行政計画／即時強制と行政調査／行政の実効性確保手段

公務員試験受験者のために判例・学説の基礎が客観的に理解できる好評の入門書の改訂版。最新の法令、判例をとり入れ、各章冒頭の導入部分や新聞記事も大幅に刷新。

〔2014〕

IV 行政活動のコントロール

行政裁量／行政手続／情報公開と個人情報の保護／行政監視と行政評価

V 市民の法的地位の保護① 国家補償

国家補償の概観／国家賠償／損失補償／結果責任

VI 市民の法的地位の保護② 苦情処理・行政不服申立・行政訴訟

苦情処理制度／行政不服申立／行政審判／行政訴訟

吉田利宏著

つかむ・つかえる行政法

03392-5 A5判・250頁・2500円＋税

難解で抽象的になりがちな行政法の考え方を身近な事例に置き換え、具体的にわかりやすく説明。全体像をつかみ、使いこなせるようになるために必要十分なエッセンスを抽出。これを読んでわからなければ行政法はわからない。一番最初に読むべき入門書。 〔電〕〔2011〕

見上崇洋・小山正善・久保茂樹・米丸恒治著
〔αボックス〕

レクチャー行政法〔第3版〕

03417-5 A5判・222頁・2400円＋税

具体的な行政活動から行政法の基礎概念をわかりやすく解説し、論理的思考のエッセンスを提示。重要判例をピックアップして解説するなど、構成を見直し大幅に改訂した最新版。

〔2012〕

中川義朗編〔HBB+〕

これからの地方自治を考える —法と政策の視点から—

03259-1 四六判・336頁・2900円＋税

13のテーマのもと、グローバルの視点を横軸に、実態・課題・展望を縦軸に「地域主権」を理念に掲げるこれからの地方自治の本質に迫ったアクチュアルな入門書。

〔2010〕

久末弥生著

都市計画法の探検

03779-4 四六判・152頁・2400円＋税

持続可能な都市を成立させるためにはなにが必要なのか。都市計画訴訟制度の充実化を進めるフランスの動向をその起源からさかのぼり、ていねいに整理・分析することで、今後の日本における都市計画法制のあり方を問う。 〔電〕〔2016〕

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

市橋克哉・榎原秀訓・本多滝夫・平田和一著

アクチュアル行政法〔第2版〕

03693-3

A5判・372頁・3000円＋税

電〔2015〕

手島 孝・中川義朗監修／
村上英明・小原清信編

新基本行政法学〔第2版〕

03742-8

A5判・356頁・3300円＋税

行政不服審査法や個人番号法（マイナンバー法）など行政法令の改正や制定、さらに重要判例の続出をふまえて改訂。行政手続法の位置付けをより明確にし、よりわかりやすい体系化を目指した。

行政法令の重要な改正（行政不服審査法、個別番号〔マイナンバー〕法、文書管理法、行政手続法、地方自治法など）や重要判例の展開を踏まえ、バージョンアップした第2版。学生、公務員の標準テキストとして好評。

三好 充・仲地 博・藤巻秀夫・小橋 昇
前津榮健・木村恒隆著

ベーシック行政法〔第2版〕

03699-5

A5判・314頁・2800円＋税

総論から各論（公務員法、警察法、公物法など）まで基本をわかりやすく解説。各節毎の「学ぶポイント」で習得すべき課題を提示し、「さらに調べてみよう」でさらなる学習へと導く。2014年行政不服審査法関連3法対応版。

紙野健二・市橋克哉編

資料現代行政法〔第3版〕

03104-4

A5判・360頁・2900円＋税

パブリックコメント制度の創設、個人情報保護関連4法、行政事件訴訟法改正など行政法関連の諸改正を踏まえ、資料・判例をバージョンアップする。改訂にあたり解説部分も充実させ、テキストとしても最適。

白藤博行・村上 博・米丸恒治
渡名喜庸安・後藤 智・恒川隆生著

アクチュアル地方自治法

03236-2

A5判・286頁・3100円＋税

展開著しい地方自治制度改革の動向をフォローし、アクチュアルな論点・争点を積極的に取り上げた地方自治法のテキスト。最新の学説・判例・行政実例をふまえ、憲法の価値基準を意識して解説。

高田 敏・村上武則編

ファンダメンタル地方自治法〔第2版〕

03160-0

A5判・330頁・2800円＋税

2005年の行政手続法、2006年の地方自治法をはじめ諸法令の改正を踏まえて当該箇所を中心に改訂したバージョンアップ版。叙述の見直し、判例等の追加により、さらにわかりやすくなった概説書の最新版。

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

大島義則著

行政法ガール

03611-7

A5判・270頁・2400円＋税

小説形式で平成18年から25年の司法試験行政法の過去問をわかりやすく解説。主張と反論というかたちでくり広げられる登場人物の会話から合格答案作成の作法を修得。司法試験受験生のバイブルとなった『憲法ガール』の姉妹編。

北野弘久編 [NJ 叢書]

現代税法講義 [五訂版]

03164-8 A5判・472頁・3500円＋税

2008年12月1日現在の法定法令等に基づき改訂。租税関係法令（特に法人税、所得税関係は大幅改訂された）のほかに、租税関係にも重要な影響を与えた商法改正や会社法制定などを取り入れた最新版の本格的教科書。 [2009]

安本典夫著

都市法概説 [第2版]

03484-7 © A5判・358頁・3200円＋税

都市住宅法務の基本的骨格と機能を概説した体系的教科書。判例や理論的問題に言及するとともに、図解を多用し、難解な法理の理解を助ける。初版刊行（08年）以降の動向をふまえた最新版。 [2013]

民法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

潮見佳男・中田邦博・松岡久和編
〔〈18歳から〉シリーズ〕

18歳からはじめる民法〔第2版〕

03557-8 ◎ B5判・106頁・2200円＋税

- 1 バイクで人身事故を起こしたら (潮見佳男)
- 2 インターネット上で中傷されたら
(野々村和喜)
- 3 買った自動車が故障していたら (高島英弘)
- 4 スーパーで食品を買ったら (坂口 甲)
- 5 英会話教室に通ったら (鹿野菜穂子)
- 6 インターネット通販で靴を買ったら
(中田邦博)
- 7 友人に貸した自転車を取り戻したい
(松岡久和)

18歳の大学生 (とその家族、友人たち) が日常生活において経験しうるトラブルを題材に、法律関係や制度を分かりやすく解説する。家族法も含め、民法を1冊で学べる入門書。初版以降の法改正・判例に対応した改訂版。 [2014]

- 8 入学する時にお金を借りたら (寺川 永)
- 9 自分のクレジットカードを作ったら
(野田和裕)
- 10 アパートを借りたら (武田直大)
- 11 親が家を新築したら (鄭 芙蓉)
- 12 ある友達の「結婚」 (森山浩江)
- 13 親が離婚したら (常岡史子)
- 14 祖母が認知症になったら (冷水登紀代)
- 15 祖父が亡くなったら (浦野由紀子)
- 16 民法の世界を整理したら (中田邦博)

坂東俊矢・細川幸一著〔〈18歳から〉シリーズ〕

18歳から考える消費者と法〔第2版〕

03612-4 B5判・114頁・2200円＋税

中川 淳編

民法入門の入門 1〈財産編〉〔第2版〕
2〈家族編〉

1 : 03074-0 B5判・84頁・2100円＋税
2 : 03053-5 B5判・88頁・2100円＋税

中田邦博・高島英弘著

新・キーワード民法

—民法基本用語辞典—

03027-6 四六判・354頁・2100円＋税

中川 淳・貝田 守編

はじめての民法

02878-5 四六判・280頁・2500円＋税

杉浦市郎編〔HBB⁺〕

新・消費者法これだけは〔第2版〕

03704-6 四六判・252頁・2500円＋税

日々の暮らしの中で直面する消費と法のかかわりについて、具体例を挙げわかりやすく解説。消費者が「弱者」になることなく権利を行使できるように知識と作法を提供。初版刊行 (2010年) 以降の新たな動向や法改正を踏まえた最新版。 [2014]

法学部以外の学生も念頭におき、民法の基本をコンパクトにまとめた入門書。見開き2頁ないし4頁の読み切りで、各章末に本文中の法律用語の解説を付す。初学者として必要な内容を充実させつつ、親しみがわく工夫をこらしたテキスト。 [2008, 2007]

典型的かつ具体的な事例を取り上げ、定義や基本概念の理解を助けるよう工夫した学習用辞典。論点および要件・効果の整理、用語相互の関連づけなどにより、考えながら学べる。講義および各種試験に必携。 [2007]

条文や図解を数多く取り入れ、民法全体をわかりやすく解説。判例を含め、現時点における理論的到達点をふまえて基本的内容を概説する。民法の現代語化に対応。新たに「不法行為」の章を設けてより詳しく解説。 [2005]

「これだけは知っておきたい」基本事項と救済手段を体系的に概説した好評書の改訂版。集団的消費者被害救済のための消費者裁判手続特例法の制定、景品表示法・消費者安全法の改正等の最新動向を反映。資料編も見直す。 [2015]

法 律

長尾治助・中田邦博・鹿野菜穂子編
〔αブックス〕

レクチャー消費者法〔第5版〕

03341-3

A5判・298頁・2800円＋税

〔2011〕

消費者法の基礎を事例・判例を題材に具体的場面からわかりやすく概説し、消費者の権利実現をめざす入門書。特商法等の新たな法改正や消費者庁の発足など、めまぐるしく変化する消費者法制に対応して改訂。

川村隆子著

身近な家族法

03256-0

A5判・202頁・2400円＋税

〔2010〕

夫婦や親子関係を考えるうえで教養として身につけておきたい家族法。本文とは別に用語の解説や補足、具体的な例示、章をまとめなど、考える材料を豊富に盛り込んだ入門書。

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

プリメール民法〔全5巻〕

〔αブックス〕

「よみやすさ」「わかりやすさ」を追求した好評シリーズ。平易な叙述を心がけることはもちろん、コラム(WINDOW)を設けて、知識の立体化をはかるとともに、民法のおもしろさの一端を知ってもらおうことをねらったテキスト。

1 民法入門・総則〔第3版〕

03070-2

A5判・350頁・2800円＋税

〔2008〕

安井 宏・後藤元伸・中田邦博・鹿野菜穂子著

第0章 民法入門

序章 民法総則を学ぶための基礎知識

第1章 人

第2章 法人

第3章 物

第4章 法律行為

第5章 意思表示

第6章 代理

第7章 無効と取消し

第8章 条件・期限

第9章 期間

第10章 時効

2 物権・担保物権法〔第3版〕

02874-7

A5判・298頁・2700円＋税

〔2005〕

松井宏興・鈴木龍也・上谷 均・今村与一
中山知己著

序章 物権・担保物権法を学ぶための基礎知識

第1章 物権の効力

第2章 物権の変動

第3章 所有権

第4章 用益物権

第5章 占有

第6章 抵当権

第7章 質権

第8章 法定担保物権

第9章 非典型担保

3 債権総論〔第3版〕 大島和夫・高橋 眞・玉樹智文・山田 希著

03625-4 A5判・280頁・2800円＋税 [2014]

序章	債権法を学ぶための基礎知識	第6章	分割債権関係・不可分債権関係
第1章	債権の目的	第7章	連帯債務
第2章	債務不履行とは何か	第8章	保証債務
第3章	債務不履行責任の内容	第9章	債権譲渡と債務引受け
第4章	責任財産の保全	第10章	債権の消滅
第5章	第三者による債権の侵害		

4 債権各論〔第3版〕 大島俊之・久保宏之・下村正明・青野博之著

02876-1 A5判・278頁・2700円＋税 [2005]

序章	債権各論を学ぶための基礎知識	第7章	その他の契約
第1章	契約の成立	第8章	事務管理
第2章	契約の効力	第9章	不当利得
第3章	契約の解除	第10章	不法行為の要件
第4章	所有権移転型の契約	第11章	不法行為の効果
第5章	貸借型の契約	第12章	特殊な不法行為
第6章	労務提供型の契約		

5 家族法〔第3版〕 千藤洋三・床谷文雄・田中通裕・辻 朗著

03595-0 A5判・266頁・2500円＋税 [2014]

序章	家族法を学ぶための基礎知識	第7章	相続
第1章	婚姻の成立	第8章	相続人と相続分
第2章	婚姻の効果	第9章	遺産分割
第3章	離婚の成立	第10章	相続の承認と放棄
第4章	離婚の効果	第11章	遺言と遺贈
第5章	親子	第12章	遺留分
第6章	親権、後見・保佐・補助、扶養		

植田 淳著

ミニマム民法(全)70講

03502-8

A5判・420頁・3400円＋税

◇第1部 民法総則◇

総論／権利の主体（自然人の権利能力／自然人の行為能力／法人）／法律行為（心裡留保・虚偽表示・錯誤／詐欺・強迫・無効・取消し・物）／代理（総論／無権代理／表見代理）／条件・期限・期間／時効（取得時効・消滅時効／時効の中断・援用）

◇第2部 物権◇

物権とその効力／不動産物権変動と公示（登記を要する物権変動／177条の「第三者」／動産物権変動と公示）／占有権／所有権／共有／用益物権／担保物権総論・留置権／先取特権／質権／抵当権（総論／利用権・決定地上権・消滅請求／抵当権の処分・共同抵当・根抵当）／非典型担保（仮登記担保・所有権留保／譲渡担保）

◇第3部 債権総論◇

債権の意義と目的／債権の効力／債務不履行／損害賠償／責任財産の保全—債権者代位権・

総則から相続まで、この1冊で民法の基礎をマスター。必要不可欠な条文と基本判例の解説に重点をおき、コンパクトな量に凝縮。民法の体系に則しつつ専門用語の解説や相互参照方式、難易度別の記述など、使いやすさを追求。講義から公務員試験にまで幅広く対応できる自習用テキスト。〔2013〕

詐害行為取消権／多数当事者の債権関係（不可分債務・連帯債務／保証債務）／債権譲渡と債務引受（債権譲渡／債務引受・契約譲渡）／債権の消滅（弁済・供託／相殺・更改・免除・混同）

◇第4部 債権各論◇

契約総論／契約の効力と解除／贈与・売買1／売買2・交換／消費貸借・使用貸借／賃貸借（総論／借地借家法）／雇用・請負／委任・寄託／組合・和解／事務管理／不当利得／不法行為（総論・要件／要件・効果／使用者責任／工作物責任・共同不法行為）／債権法改正の動向

◇第5部 親族・相続◇

婚姻（総論・要件／効果／離婚）／親子（実子／養子）／親権／後見と扶養／相続と相続人／相続の効力／遺産分割／相続の承認と放棄／遺言（総論／遺贈／遺留分）

甲斐道太郎・石田喜久夫編

新民法教室 I〔第3版〕総則・物権

02814-3

四六判・382頁・2600円＋税

高森八四郎著

民法講義1 総則〔補訂第2版〕

02911-9

A5判・298頁・2700円＋税

目崎哲久・尾崎三芳・倉田 繁・納屋雅城・宮澤俊昭・長谷川義仁・川村隆子著

コンパクト民法 財産法

02944-7

A5判・256頁・2500円＋税

目崎哲久・井上靖雄・尾崎三芳・川村隆子・倉田 繁・納屋雅城・長谷川義仁・宮澤俊昭著

教材民法判例財産法

02767-2

四六判・186頁・1600円＋税

2003年の担保法の改正、現代語化・保証等の2004年民法改正、新不動産登記法・新破産法・債権譲渡特例法など民事法制の近年の展開に十全に対応した最新版。学説・判例の動向もフォローして、民法の基礎をわかりやすく解説。〔2005〕

総則全般を、初学者を対象にコンパクトに解説した教科書。難解とされる総則を、具体例を入れてわかりやすくするとともに、基本概念を判例・学説を参照しながら要領よくまとめる。04年民法改正に対応して補訂。〔2006〕

現代語化など近年の諸改正に対応した民法（財産法）のコンパクトな入門テキスト。全30講の読み切り構成、豊富な具体例、キーワードのピックアップなど読みやすく理解しやすい工夫をこらして叙述する。〔2006〕

民法のうち財産法の主要テーマにつき基本判例を1件ずつ見開き2頁で80件取り上げ解説。民法の実際の適用を通した学習を深めることを目指した初学者向け判例教材。講義のサブテキスト、独習用として最適。〔2004〕

尾崎三芳著
ベーシック民法総則

03088-7 四六判・214頁・2000円＋税

条文の解説を中心としつつ、基本的な判例・通説をおさえたコンパクトな入門テキスト。はじめて学ぶ人のために、問題となる典型事例を簡潔に紹介し、民法総則特有の抽象的な規定をわかりやすく説明する。

[2008]

尾崎三芳著
ベーシック債権総論

03019-1 四六判・206頁・1800円＋税

はじめて債権総論を学ぶ人を対象に、基本的な枠組みと知識を解説した入門テキスト。通説や基本的な判例をおさえ、詳細な制度解説や、コラムを設けて民法学の動向についても説明を加えるなど、全体像がつかめるように工夫。

[2007]

水辺芳郎著
債 権 総 論〔第3版〕

02982-9 A5判・434頁・3000円＋税

初学者用の教科書として、身近な事例を盛りこみながら必要事項を解説。今後の課題を予測して問題を体系的基礎理論のもとに位置づけて講述する。近年の民法や関連法規の改正、新判例をふまえて改訂。

[2006]

中川 淳・小川富之編
家 族 法

03495-3 A5判・304頁・2600円＋税

法制度の意義と役割を概説したうえで、同性婚や子の虐待、高齢化、国際化、家事紛争手続など家族法の最新動向を読み解く。コラム、資料、事例、試験問題等も盛り込み学習の便をはかる。

[2013]

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

ハイブリッド民法【全5巻】

法学部と法科大学院の双方の民法教育をつなぐ新機軸の民法テキストシリーズ。基本から応用までを、「Case」「Topic」「Further Lesson」「Exam」でアクセントをつけて多面的に解説・展開。



1 民 法 総 則〔第2版〕

小野秀誠・良永和隆・山田創一・中川敏宏
中村 肇著

03584-4 A5判・356頁・3100円＋税

[2014]

- 序 民法を学ぶにあたって
—民法の大系の概観
- 第1章 民法の意義と一般的内容
- 第2章 人
- 第3章 法人
- 第4章 物

- 第5章 法律行為
- 第6章 意思表示
- 第7章 代理
- 第8章 無効と取消し
- 第9章 条件と期限、期間
- 第10章 時効

2 物権・担保物権法

本田純一・湯川益英・原田 剛・橋本恭宏著

02999-7

A5判・356頁・3000円＋税

[2007]

- 序 物権・担保物権を学ぶにあたって
- 第1章 物権の意義と性質
- 第2章 物権の変動
- 第3章 占有
- 第4章 所有権

- 第5章 用益物権
- 第6章 法定担保物権
- 第7章 質権
- 第8章 抵当権
- 第9章 非典型担保—所有権移転型担保を中心に

3 債 権 総 論

松尾 弘・松井和彦・古積健三郎・原田昌和著

02963-8

A5判・356頁・3000円＋税

[2006]

- 序 債権総論を学ぶにあたって
- 第1章 債権の意義・性質・種類
- 第2章 債権の効力（1）—債務者に対する効力
- 第3章 債権の効力（2）—第三者に対する効力

- 第4章 多数当事者の債権・債務
- 第5章 債権譲渡・債務引受・契約引受
- 第6章 債権の消滅

4 債 権 各 論

滝沢昌彦・武川幸嗣・花本広志・執行秀幸
岡林伸幸著

03001-6

A5判・352頁・3000円＋税

[2007]

- 序 債権各論を学ぶにあたって
- 第1章 契約総論
- 第2章 契約各論（1）—交換型契約
- 第3章 契約各論（2）—貸借型契約

- 第4章 契約各論（3）—労務提供型契約ほか
- 第5章 事務管理・不当利得
- 第6章 不法行為（1）—一般理論
- 第7章 不法行為（2）—特殊な不法行為

5 家 族 法〔第2版〕

半田吉信・鹿野菜穂子・佐藤啓子・青竹美佳著

03419-9

◎ A5判・396頁・3200円＋税

[2012]

- 序 家族法を学ぶにあたって
- 第1章 親族法総説
- 第2章 婚姻
- 第3章 親子
- 第4章 親権
- 第5章 後見、保佐、補助および扶養

- 第6章 相続法総説および相続人
- 第7章 相続の効力
- 第8章 相続の承認、放棄および相続財産の清算
- 第9章 遺言
- 第10章 遺留分

田井義信・岡本詔治・松岡久和・磯野英徳著
〔NJ叢書〕

新物権・担保物権法〔第2版〕

2003年の担保・執行法改正、2004年の民法の現代語化、保証制度の改正、新不動産登記法の制定をはじめ、2005年6月までの立法・法改正、新判例などをふまえて改訂。理論と実務の有機的関連を意識した本格的教科書。

02887-7

A5判・440頁・3800円＋税

[2005]

大河純夫・田井義信・永田眞三郎・安永正昭編
演習 精選民法破棄判例 I 総則・物権
II 債権

判例としての重要度の高い最高裁の破棄判例の読解を通じて、民法の主要領域の学習を図る演習用教材。詳しい解説は割り、自分の力による研究を促す。各判例に設問、参考判例・文献等を付し学習の理解に役立つよう工夫。

I : 02704-7
II : 02705-4

A5判・172頁・1900円＋税
A5判・176頁・1900円＋税

[2004]

有地 亨著

新版 家族法概論〔補訂版〕

02825-9

A5判・510頁・3800円＋税

激変する家族とそれをめぐる状況に対応した家族法テキストの決定版。法社会学的な手法を取り入れ、家族周辺の諸制度や諸法との関連に留意し、判例や主要な学説を解説・批評する。最新の判例や諸法を増補し、民法現代語化にも対応。〔2005〕

番外

「生きた学問」への誘いの書

C.フォン・バル、E・クライブ、H.シュルテ-ネルケほか編／
窪田充見・潮見佳男・中田邦博・松岡久和・山本敬三・吉永一行監訳
ヨーロッパ私法の原則・定義・モデル準則
—共通参照草案(DCFR)—
03541-7

A5判・538頁・8500円＋税

ヨーロッパ民法典を構想するバル教授が中心となって編集した「ヨーロッパ私法に関するモデル準則(DCFR)の概要版」の翻訳。「ヨーロッパ契約法原則」を引継ぎ、民法全体にわたる〈規定〉を提案する注目の文献。〔2013〕

商法・会社法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

山下真弘編著

会社法の道案内

—ゼロから迷わず実務まで—

03653-7 A5判・200頁・1900円＋税

学生だけでなく、実務で会社法の修得が必要な人のために改正法の全体像と実務に役立つ基礎知識を整理。学習課題の確認、「キーワード」や「一歩先に」、「Q&A」など具体的に考える素材を提供する。協同組合等の組織にも言及。 **電** [2015]

序章 「会社法」とは何か——民法と商法の関係

第1章 会社とは法律上どのような仕組みか

——企業・会社・株式会社

第2章 株主と経営者の役割分担——会社の機関

第3章 誰が会社を経営するのか

——取締役・取締役会と会社の関係

第4章 取締役に課される義務と責任

第5章 会社が資金を集める手段

——株式・社債・新株予約権と資金調達

第6章 株主が投資したお金を返してもらう手段

——株式の流通

第7章 会社がうまく回っていくためには

——会社の決算・監査・内部統制

第8章 会社は「生きもの」——事業譲渡・会社

分割・合併・企業買収ほか

第9章 会社の始まりと終わり

——設立と解散・清算

第10章 会社と似た別の組織

——協同組合などいろいろ

終章 「会社法」に共通するルール

——会社法総則

加藤 徹・相原 隆・伊勢田道仁編

新会社法の基礎〔第3版〕

03673-5 A5判・258頁・2700円＋税

初学者を対象に、通説と条文を中心に簡潔な記述で会社法を概説する教科書の改訂版。2014年改正の重要なポイント（取締役会の監督機能や資金調達における企業統治、多重代表訴訟制度等）を漏れなく解説。 **電** [2015]

高橋英治編

設問でスタートする会社法

03764-0 A5判・256頁・2300円＋税

設問を解きながら会社法の全体像を理解する新しいタイプの教科書。学部期末試験で出される一行問題・事例式問題から、ロースクールの入学試験問題に至るまで、問題を素材にして基礎から実践的に解説する。 **電** [2016]

竹瀝 修編

基礎クラス＋α会社法

03301-7 A5判・364頁・2700円＋税

経済的・経営的な具体的な事例を丁寧に解説したうえで、問題となる法的論点については日常語を用いて会社法の基礎を中心に概説する。プラスアルファとして、論点解説と応用問題も付す。 [2010]

松本 博編

サイバー社会への法的アクセス

—Q&Aで学ぶ理論と実際—

03769-5 A5判・208頁・2300円＋税

情報化社会における、初学者のための法学ガイドブック。基礎編でサイバー社会の基本的な法律の枠組みと全体的な法構造を理解し、応用編では電子商取引、知的財産法や不正競争防止法について実務的な視野から検討、問題解決力を修得する。 **電** [2016]

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

西山芳喜編

アクチュアル企業法〔第2版〕

03752-7

A5判・330頁・3100円＋税

電〔2016〕

平成26年度の会社法改正や最新判例を盛り込んだ改訂版が、従来よりコンパクトになって登場。商法・会社法に加えて、割賦販売法や金融商品取引法などの諸法をも学べる、充実の学部用テキスト。

高橋公忠・砂田太士・片木晴彦・久保寛展・藤林大地著〔αボックス〕

プリメール会社法〔新版〕

03789-3

A5判・328頁・2900円＋税

電〔2016〕

旧版（06年）以降の法改正に対応した初学者向けベーシックテキストの最新版。企業活動の実際や企業内部の仕組みがよくわかる、リアル社会に直結の一冊。

菊地雄介・草間秀樹・吉行幾真・菊田秀雄・黒野葉子・横田尚昌著〔αボックス〕

レクチャー会社法

03683-4

A5判・304頁・2700円＋税

電〔2015〕

充実したリファレンスと、理解をさらに深める応用知識への誘導（Step Ahead 箇所）など、読者の理解を促す様々な工夫が盛り込まれたテキスト。自習用にも資格試験にも対応したオールマイティな1冊。

今井 薫・岡田豊基・梅津昭彦著〔αボックス〕

レクチャー新保険法

03336-9

A5判・312頁・2800円＋税

〔2011〕

保険システムを単独法とした2010年施行法の基礎について、具体的・体系的に概説。保険契約の種類・内容・意義を判例やコラム等も交えながら具体的に分析する。

蓮井良憲・森 淳二郎編〔新商法講義1〕

商法総則・商行為法〔第4版〕

02964-5

A5判・358頁・3200円＋税

〔2006〕

新会社法制定を盛り込んで大幅に改訂した最新版。商法の重要論点、学説と判例の現状を理解するのに格好の教科書。司法試験ほか各種試験の対策に最適。〔上・下セット〕

藤田勝利・北村雅史編

プライマリー商法総則・商行為法〔第3版〕

03246-1

A5判・230頁・2400円＋税

〔2010〕

重要な論点と今日的なトピックをテーマにしたコラムを多数掲載し、初学者の理解を深めるための工夫をこらした教科書。金融商品取引法の制定、信託法および保険法の改正、最新の判例をふまえた改訂版。

藤田勝利・北村雅史編

プライマリー会社法〔第4版〕

03672-8

A5判・352頁・2900円＋税

電〔2015〕

制度の概要と会社法の全体像を理解するうえで定評のある教科書の改訂版。論点やコラムで本文の説明を補足し、アクセントを与える。2014年改正に対応して記述を見直しつつ、第3版刊行以降の重要判例等を盛り込んだ。

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

石山卓磨・河内隆史・尾崎安央・川島いづみ著

ハイブリッド会社法

03385-7

A5判・390頁・3300円＋税

[2011]

会社法の基礎から応用までを段階的にしっかり学べるよう工夫した教科書。企業社会の現実をふまえた具体的事例を示したケースや発展的なトピックなどをアクセントに、会社法を実践的に修得する。

◇第Ⅰ編 会社法総論◇

会社法の意義と構造／企業形態

◇第Ⅱ編 株式会社◇

株 式／株式会社の機関／株主総会／株式会社の業務執行／株式会社の監督・監査／株式会社の役員等の就任・退任／株式会社の役員等の義務と責任／株式会社の決算／株式会社の設立／株式会社の資金調達／株式会社の解散・清算

◇第Ⅲ編 持分会社◇

持分会社の意義／持分会社の社員／持分会社の管理・運営／持分会社の設立／持分会社の資金調達・計算／持分会社の解散・清算

◇第Ⅳ編 組織再編行為等◇

総説／定款変更／組織再編行為／事業譲渡等

◇第Ⅴ編 M & A◇

企業買収の意義と手法／友好的な企業買収／敵対的な企業買収と防衛策／株主の締出し

経済法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

高橋明弘著

現代経済法

03222-5

A5判・274頁・2800円＋税

経済法を学習する際に必要とされる法学と経済学の基礎をおさえた上で、独占禁止法の行動規制を中心に概説。豊富な事例をもとに事実認定、条文解釈、事実への法規の適用のプロセスを提示。2010年施行改正法に対応。 [2010]

杉浦市郎編〔HBB+〕

新・消費者法これだけは〔第2版〕

03704-6

四六判・252頁・2500円＋税

「これだけは知っておきたい」基本事項と救済手段を体系的に概説した好評書の改訂版。集団的消費者被害救済のための消費者裁判手続特例法の制定、景品表示法・消費者安全法の改正等の最新動向を反映。資料編も見直す。 [2015]

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

根岸 哲・杉浦市郎編〔NJ 叢書〕

経済法〔第5版〕

03255-3

A5判・326頁・3100円＋税

課徴金制度をはじめとする独禁法改正、消費者庁発足に伴う景品表示法改正、公取委ガイドライン改定などダイナミックな展開に対応。国際経済法や知的財産権などの最新の動向も概説する。 [2010]

鈴木加人・大槻文俊・小畑徳彦・
林 秀弥・屋宮憲夫・大内義三著

テキスト 経済法

03743-5

A5判・312頁・2700円＋税

国民経済全体の秩序を形成する「独禁法」が経済法の中心・基礎であることを前提に展開した基本書。平成25年改正を踏まえ解説し、図表や判例をコンパクトにまとめる。コラムで経済法のおもしろさを伝える。 [2016]

民事訴訟法

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

池田辰夫編

アクチュアル民事訴訟法

03446-5

A5判・304頁・2900円＋税

序章 民事訴訟を丸ごと理解しよう
 第1章 紛争のはじまり―訴訟前夜
 第2章 裁判所
 第3章 当事者
 第4章 訴訟費用・訴訟手続
 第5章 訴えの提起
 第6章 口頭弁論
 第7章 口頭弁論の準備
 第8章 証明と証拠

民事訴訟法学習のための基本的な修得事項を語りかけるようにわかりやすく解説した入門テキスト。「訴状モデル」「判決文モデル」などを挿入し、実際の民事裁判実務を念頭においた叙述に配慮。ロースクールへ進む学生や社会人の最初の読みものとして最適。〔2012〕

第9章 裁 判
 第10章 裁判によらない訴訟の完結
 第11章 複雑な訴訟
 第12章 上 訴
 第13章 再 審
 第14章 簡易裁判所の訴訟手続
 第15章 略式訴訟・略式手続
 補 章 IT と司法

河野正憲・勅使川原和彦・芳賀雅顯
 鶴田 滋著〔αブックス〕

プリメール民事訴訟法

03302-4

A5判・308頁・2700円＋税

池田辰夫編〔現代法双書〕

新現代民事訴訟法入門

02826-6

四六判・370頁・2800円＋税

平岡建樹・永井博史・波多野雅子著

ベーシック民事訴訟法 —重要判例から学ぶ—

03005-4

A5判・336頁・2900円＋税

遠藤 功・野村秀敏・大内義三編

テキストブック民事執行・保全法

03020-7

A5判・330頁・2800円＋税

谷口安平監修／山本克己・中西 正編
 〔αブックス〕

レクチャー倒産法

03426-7

A5判・310頁・3200円＋税

民事訴訟手続の学習は、初心者には難解で、敬遠される傾向にあった。本書は、民事訴訟法を苦手としている人を対象とした民事手続法（民事執行法を含む）の入門テキスト。初学者向けに民事訴訟手続のアウトラインを理解できるよう工夫した。〔2010〕

1998年施行の新民事訴訟法は、改正と関連立法を重ね今日に至っている。激しい進化の途上にある民事裁判の動態に相接した最新の民事訴訟法の入門テキスト。中野貞一郎編の旧版の趣旨を生かして全面改訂。〔2005〕

難解といわれる民事訴訟法を、判例・通説を軸にわかりやすく解説。73の重要判例のエッセンスをコンパクトにまとめたコラムを適宜入れる。法学部・ロースクールでの初学者、各種資格試験受験者に最適のテキスト。〔2007〕

法実務のうえで重要ではあるが、学生にはなじみがうすく取り付きにくい民事執行・保全法の分野を、わかりやすい叙述で解説した教科書。執行に関する制度と基本理解の促進に焦点をあて、最新の法改正・研究成果も盛り込む。〔2007〕

激動する倒産立法の動向を的確に捉えつつ、新破産法を中心に民事再生法、会社更生法、国際倒産処理など倒産法の全体像を体系的かつ簡潔に概説する教科書。学生だけでなく、実務家にも有益。〔2013〕

C**専門科目として学ぶハイレベルのテキスト**

井上治典・中島弘雅編〔NJ叢書〕

新民事救済手続法

02967-6

A5判・440頁・3500円＋税

〔2006〕

2002年以降の倒産法制（破産法、会社更生法）、担保・執行法制などの民事法諸改正をふまえて改訂。民事執行・保全・倒産法のテキストとしてより使いやすくなるように構成と内容のアップトゥデート化をはかる。

小原将照・工藤敏隆・濱田芳貴著

事例で学ぶ倒産法

03496-0

A5判・122頁・2100円＋税

〔2013〕

倒産法理解の勘所をつかめるスリムな事例演習書。重要論点をチョイスし、具体的事例とランクわけした設問・簡潔なポイント指摘により、司法試験合格に必要な力が身につく一冊。‘なるほど’なコラムも掲載。

刑 事 法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

甲斐克則編〔HBB⁺〕

現代社会と刑法を考える

03420-5

四六判・250頁・2500円＋税

〔2012〕

市民として刑法の役割について共に考えながら学ぶためのテキスト。犯罪や刑罰などを身近に感じてもらうための題材を提供し、刑法の真の意義と役割がつかめるところを目的とした。

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

船山泰範著

刑 法 の 礎 総論 各論

総論：03596-7
各論：03758-9

A5判・268頁・2600円＋税
A5判・288頁・2900円＋税

刑法総論／各論の基本的な考え方を15章に凝縮。各章冒頭に、章の見取り図や重要事項を図示。具体的な状況をイメージするための事例も充実。各章末にはまとめの項目をおき、学修を支援する。

各論のみ[㊦]〔2014, 2016〕

赤池一将・中川孝博著／
玄 守道・斎藤 司補訂

刑 事 法 入 門〔第2版〕

03332-1

B5判・214頁・2500円＋税

〔2011〕

刑事法を使いこなすためのエッセンスを修得できる参加型テキスト。講義パートと自習パートという構成は旧版を踏襲しながら、最新の情報をとり入れ、読みやすいB5判になった新版。

岩下雅充・大野正博・亀井源太郎・公文孝佳・
辻本典央・中島 宏・平山真理著

刑 事 訴 訟 法 教 室

03513-4

A5判・328頁・3300円＋税

〔2013〕

判例の考え方を正確に理解することを目標としたテキスト。刑事手続の流れ図や事例を置き、抽象的な概念を具体化。実務とのつながりを意識するために各種書式を明示。基本的な考え方を丁寧に解説。

第1章 序 説

刑事訴訟法とは何か／刑事訴訟の担い手

第2章 捜 査

捜査総説／捜査の端緒／被疑者の身体拘束／証拠の収集(1)：捜索・押収・検証・鑑定等の囑託／証拠の収集(2)：被疑者等の取調べ／被疑者の防衛活動／捜査の終結

第3章 公 訴

公訴総説／公訴の提起／審判の対象／訴訟条件

第4章 公 判

公判のための準備活動／公判の諸原則：直接主義・口頭主義、公開主義、迅速な裁判、公平な裁判所／公判期日の手続／刑事手続と被害者／

裁判員裁判／簡易な手続

第5章 証 拠

証拠法の基本原則／証拠調べ手続／非供述証拠：科学的証拠を中心に／違法収集証拠の排除法則／自己負罪拒否特権／自白／伝聞法則

第6章 裁 判

裁判の意義と種類／裁判の内容／裁判の効力／一事不再理の原則

第7章 救済手続

上訴／非常手続

第8章 裁判の執行

裁判の執行の意義／刑の執行

福井 厚編著

ベーシックマスター刑事訴訟法(第2版)

03512-7 ★ A5判・314頁・2800円＋税

はじめて刑事訴訟法を学ぼうとする者が理解すべき基礎知識と考え方を解説した入門書の最新版。刑事手続を支える基本原則と、判例がそれをいかに具体化しているかを丁寧に論じる。

[2013]

渡辺 修著

基本講義 刑事訴訟法

03616-2 A5判・316頁・3000円＋税

ユニークな教育と発想で有名な渡辺教授による刑事訴訟法の基本をコンパクトに概説した基本書。刑事手続の流れ、条文・判例の理解力を高める「しかけ(コラム)」を満載。法学部生からロースクール生まで、読むほどにわかる一冊。

[2014]

山本正樹・渡辺 修・宇藤 崇・松田岳士著
〔αブックス〕

プリームル刑事訴訟法

03043-6 A5判・320頁・2800円＋税

2009年の裁判員制度の実施をひかえ、関心の高まる刑事裁判。はじめて刑事裁判を学ぶ人のために、最新の動向を紹介しつつわかりやすく解説。刑事手続の流れと基礎知識を身につけることをめざした入門テキスト。

[2007]

内田博文編

歴史に学ぶ刑事訴訟法

03522-6 A5判・298頁・2800円＋税

判例のもつ問題・射程・意義を歴史的、憲法理念的視点から検証することで、あるべき法解釈にむけての課題を提示。既存の理念枠組を批判的に考察することによって、新たな課題を発見・分析・解決する思考法を涵養する。

[2013]

中川孝博・葛野尋之・斎藤 司著

刑事訴訟法講義案〔第2版〕

03396-3 B5判・234頁・2700円＋税

情報量を抑え要点を列挙することにより、基本的な論理の流れや知識間の関連づけを明瞭に示した講義パートと、知識の定着を目的とした短答パートからなるテキストの改訂版。必要十分な基本を修得し、応用可能な力を養う。

[2012]

葛野尋之・中川孝博・瀧野貴生編

判例学習・刑事訴訟法〔第2版〕

03708-4 B5判・352頁・2800円＋税

法の適用部分をていねいに紹介し、当該判例の位置づけや、学生が誤解しやすいポイントを簡潔に解説した定評の書が最新判例をくわえてヴァージョンアップ。刑事訴訟法を理解するために不可欠な102の重要判例を収録。

㊦ [2015]

前田忠弘・松原英世・平山真理・前野育三著

刑事政策がわかる

03626-1 A5判・224頁・2300円＋税

刑事政策学の基本問題、さらには思想的・政策的・実務的課題について、論点を精選してコンパクトにわかりやすく解説。〈厳罰化・社会防衛・監視〉と〈適正手続・自由・人権〉という対抗軸のなかで現状と課題を考える。

[2014]

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

松宮孝明編

ハイブリッド刑法 総論〔第2版〕
各論〔第2版〕

総論：03681-0
各論：03400-7

A5判・338頁・3300円＋税
A5判・388頁・3400円＋税

条文・判例・通説といった基本的な考え方を、具体的事例を用いて解説した好評のテキストの新版。相互にリファーして学修の便宜を図る。発展的トピックは司法試験対策にも有益。

総論のみ㊦ [2015, 2012]

甲斐克則編

刑 法 実 践 演 習

03702-2 A5判・330頁・3400円＋税

刑法の重要判例を厳選して解説するとともに、司法試験問題（論文・択一）を徹底的に解剖。論点の正確な理解と重要判例の位置づけを図りつつ、自ら考える力を蓄え、実務における問題解決にもつながる実践的な力を涵養する。 〔電〕〔2015〕

松宮孝明編

判 例 刑 法 演 習

03637-7 A5判・346頁・3400円＋税

多様な犯罪類型を知ってはじめて応用できる法概念と「判例」の射程、そのおよばない部分での論理的な考え方を涵養する。刑法総論と各論とを有機的に結びつけ、応用できる力を修得させることを目標とした演習書。 〔電〕〔2015〕

福井 厚著

刑 事 訴 訟 法 講 義〔第5版〕

03427-4 A5判・566頁・4200円＋税

刑事訴訟法の有機的・立体的理解をめざした本格テキスト。刑事司法への被害者参加について章を新設。近時の法改正、重要判例を加え実務の動向にも目配せし、新たな学説にも言及した改訂版。 〔2012〕

伊東研祐・松宮孝明編

リーディングス刑法

03696-4 A5判・512頁・5900円＋税

日本の刑事法学が蓄積してきた膨大な知見を俯瞰し、判例・学説のもとになった基本文献を解説するシリーズの刑法篇。現在および今後の刑事法学の基礎として、第一線の研究者が理論的到達点を個別領域ごとに確認し、提示・継承する。 〔電〕〔2015〕

川崎英明・葛野尋之編

リーディングス刑事訴訟法

03714-5 A5判・432頁・5500円＋税

日本の刑事法学が蓄積してきた膨大な知見を俯瞰し、判例・学説のもとになった基本文献を解説するシリーズの刑事訴訟法篇。現在および今後の刑事法学の基礎として、第一線の研究者が理論的到達点を個別領域ごとに確認し、提示・継承する。 〔電〕〔2016〕

朴 元奎・太田達也編

リーディングス刑事政策

03715-2 A5判・402頁・5300円＋税

日本の刑事法学が蓄積してきた膨大な知見を俯瞰し、判例・学説のもとになった基本文献を解説するシリーズの刑事政策篇。現在および今後の刑事法学の基礎として、第一線の研究者が理論的到達点を個別領域ごとに確認し、提示・継承する。 〔電〕〔2016〕

番外

「生きた学問」への誘いの書

藤田政博編著

法 と 心 理 学

03537-0 A5判・282頁・2800円＋税

目撃証言や供述分析、犯罪心理学や民事訴訟等に関する研究を体系的に解説した日本ではじめてのテキスト。法や裁判を舞台に、心理学の理論と研究方法をどのように適用するのか。法律家・ジャーナリストに必携の一冊。 〔2013〕

加藤幸雄・前田忠弘監修／藤原正範・古川隆司編

司 法 福 祉

03477-9 A5判・236頁・2900円＋税

刑事司法と社会福祉との専門性を活かし、協働して罪を犯した人びとの社会復帰を支援するためのガイドブック。実務的な視点を重視し、ケースを紹介しながらわかりやすく解説。司法福祉の定着を願う著者たちの実践を示す。 〔2013〕

西日本新聞社会部著

ルポ・罪と更生

03615-5 四六判・270頁・2300円＋税

刑事裁判・刑務所・少年院、更生保護、家族問題、死刑等、さまざまな現場のとりくみを刑事司法の流れに沿って、紹介。取材班渾身のルポを中心に、基礎知識についてもわかりやすく解説。刑事政策、司法福祉の入門書としても最適。 [2014]

金 尚均・辻本典央・武内謙治・山中友理著

ドイツ刑事法入門

03652-0 A5判・324頁・3800円＋税

ドイツの刑事実体法と刑事手続法を中心に、刑罰の執行や犯罪予防システム、少年刑事司法も含め、簡潔・平易に解説した入門書。専門用語の日独対照表も収録し、ドイツ刑事法をはじめて学ぶ人の学修を手厚くサポート。 [2015]

司法制度・裁判実務

川嶋四郎・松宮孝明編〔αブックス〕

レクチャー日本の司法

03559-2 A5判・292頁・2500円＋税

市民目線で「日本の司法」の全体像をわかりやすく概観。人・制度・手続に着目して、司法や裁判の位置づけ、多様な手続とそれぞれにおける担い手を詳解し、法や実務の現代的な課題を示す。民事裁判や刑事裁判の制度や手続の全体像をみるための手引きとしても有用。〔2014〕

小島武司・柏木俊彦・小山 稔編

テキストブック現代の法曹倫理

03036-8 A5判・312頁・3000円＋税

法科大学院の法曹養成教育において必修科目として位置づけられている「法曹倫理」の実践的・意欲的テキスト。法律家を実務の現場で直面する倫理問題への実践的理論書としても最適。〔2007〕

中村芳彦・和田仁孝著
〔リーガル・スキル・ブックス第2巻〕

リーガル・カウンセリングの技法

02929-4 A5判・196頁・2200円＋税

クライアントが納得しエンパワーされるような弁護士面談の基礎理論とスキルをコンパクトにまとめた基本書。多数の事例・練習問題・ロールプレイから学ぶ。ロースクールや弁護士研修の教材として最適。〔2006〕

田村智幸・札幌弁護士会法科大学院支援委員会編著
実践 ローヤリング＝クリニック
—臨床系教育への指針—

02968-3 A5判・212頁・2400円＋税

「紛争解決の手法の学習」を目的に、実際に北海道大学で行われている「ローヤリング」授業をそのまま再現。各項目に解説をつけ、初めての読者にもわかるように工夫。クリニック、エクスターンシップにも必須の書。〔2006〕

村井敏邦著

裁判員のための刑事法ガイド

03126-6 A5判・186頁・1900円＋税

もしも裁判員に選ばれたら…。不安を抱える市民のために、これだけは知っておきたい基礎知識をていねいに解説する。裁判のしくみから手続の流れ、刑法理論までカバー。裁判員時代の法感覚を身につけるために最適の書。Ⓜ〔2008〕

村井敏邦・後藤貞人編

被告人の事情／弁護人の主張

—裁判員になるあなたへ—

03175-4 A5判・210頁・2400円＋税

第一線で活躍する刑事弁護人のケース報告に研究者・元裁判官がそれぞれの立場からコメントを加える。刑事裁判の現実をつぶさに論じることで裁判員になるあなたに問いかける。なぜ「悪い人」を弁護するのか。刑事弁護の最良の入門書。〔2009〕

木谷 明著

刑事裁判の心〔新版〕

—事実認定適正化の方策—

02764-1 A5判・296頁・3600円＋税

「著者の刑事裁判官としての基本的な姿勢、考え方、実務の現状への認識とその改善策、学説に対する実務的な観点からの提言、弁護士への期待等が簡潔で分かりやすい文体で諄々と、率直に、説得力を持って説明」されている。〔現代刑事法〕2004年7月号書評より〕Ⓜ〔2004〕

木谷 明著

事実認定の適正化

—続・刑事裁判の心—

02854-9 A5判・310頁・3500円＋税

「疑わしきは罰せず」の原則はいかに生かされるべきか。永年にわたる裁判官の実務を通して事実認定の適正化を説く著者が心血を注いで論述。司法研修所での講座も盛り込む。好評を博した「刑事裁判の心」の続編。〔2005〕

木谷 明著

刑事事実認定の理想と現実

03178-5

A5判・258頁・3400円＋税

近年相次いで明るみにでた冤罪事件。裁判員制度の下で、はたして冤罪は防ぐことができるのか。実務の観点から、刑事裁判の実情と適正化への方途を説得的に展開する。理想の裁判実現を願う元裁判官からのメッセージ。 [2009]

木谷 明著

刑事裁判のいのち

03538-7

四六判・180頁・1900円＋税

強すぎる検察、死刑、冤罪、最高裁の役割……。今日の刑事司法の重要なテーマの実態と問題解決への道筋や考え方をやさしく説く。司法と市民を結ぶ“語り部”木谷明元裁判官からのメッセージ。最終講義「強すぎる検察と裁判員制度」を収録。 [2013]

国際関係法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

山形英郎編

国際法入門

—逆から学ぶ—

03586-8

A5判・432頁・2700円＋税

[2014]

- 第1章 国際法の基礎
- 第2章 武力行使禁止と自衛権
- 第3章 集団安全保障
- 第4章 主権と自決権
- 第5章 国家・政府の誕生と内戦
- 第6章 国家管轄権
- 第7章 管轄権の制限
- 第8章 国家領域
- 第9章 領域使用
- 第10章 海洋法の構造
- 第11章 海洋開発
- 第12章 海上管轄権
- 第13章 空・宇宙及び南極
- 第14章 外国人法

初学者に難解な「国際法とは何か」などの総論を後に回し、国連集団安全保障体制下の戦争の規制や環境条約など各論から論じる。判例・条文を踏まえて国際法が生きて動く姿を具体的に解説する。

- 第15章 国際人権法
- 第16章 国際人道法
- 第17章 国際刑事法
- 第18章 国際経済法
- 第19章 国際環境法
- 第20章 国際連合法
- 第21章 国際法主体
- 第22章 条約の締結と効力
- 第23章 条約の無効と終了
- 第24章 国際法の法源
- 第25章 国際法と国内法
- 第26章 国家責任
- 第27章 紛争解決
- 第28章 国際法の法的性質

徳川信治・西村智朗編著

テキストブック法と国際社会

03371-0

A5判・230頁・2400円＋税

[2011]

高校での既習事項から大学で学ぶ国際法への橋渡しをする。法の歴史や構造をおさえつつ、環境・人権・経済・平和など市民生活にかかわる国際社会の諸問題を資料・図版をもとに解説。

横田洋三編

国際人権入門〔第2版〕

03514-1

A5判・266頁・2700円＋税

[2013]

小林友彦・飯野 文・小寺智史・福永有夏著
W T O ・ F T A 法入門
—グローバル経済のルールを学ぶ—

03722-0

A5判・226頁・2400円＋税

電 [2016]

国連人権理事会の普遍的定期審査などを中心に国際人権法の新展開に即して全面的に内容を見直した。資料や設問を新たに盛り込み、学習の便をはかった定番の教科書。

WTOを重視する従来の書籍とは一線を画し、FTAの役割もふまえ両者をバランスよく学べる入門書。自由貿易の基本原則と例外を扱う総論から、分野毎の規律と紛争解決、さらに開発や知財等の現代的課題までを、図版も交えて概説。

野村美明編著

ケースで学ぶ国際私法〔第2版〕

03638-4

A5判・276頁・3200円＋税

[2014]

平成23年の「民事訴訟法及び民事保全法の一部改正」により、国際民事裁判管轄の規定が、民事訴訟法上におかれた。この改正を踏まえ全面改訂するとともに、好評の設例事案のバージョンアップも図った。

植田 淳著

国際ビジネスのための英米法入門 (第2版)
—英米法と国際取引法のエッセンス50講—

03331-4

© A5判・304頁・2900円＋税

法と実務上の論点を要領よくまとめた好評の教科書。インコタームズ2010に対応した最新のルールやロイズ海上保険証券 (MAR フォーム) の約款解説など、2010年以降に改正された法律・条文・判例等を織りこんだ最新版。 (電) [2012]

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

松岡 博編 [αボックス]

レクチャー 国際取引法

03423-6

A5判・310頁・3000円＋税

[2012]

問題指向型アプローチをベースに、事例をあげて具体的に叙述に心がけた。コラムを使うなど初学者にもわかりやすい入門書。国際裁判管轄規定 (民訴法改正) についても詳しく言及。

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

松岡 博著 / 高杉 直補訂

国際関係私法講義 (改題補訂版)

03682-7

A5判・400頁・3700円＋税

(電) [2015]

国際私法方法論の一端を示し好評を博した『現代国際私法講義』(2008年)の改題補訂版。国際取引法を追加し、司法試験選択科目にも対応。5編29章編成で、理論だけでなく設例を用いて具体的に説明。

労働法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

道幸哲也・加藤智章編〔18歳から〕シリーズ

18歳から考えるワークルール

03447-2 ◎ B5判・118頁・2200円＋税

プロローグ 働くことを考える—ワークルールを学ぶまえに（道幸哲也）

第I部 仕事を始める

仕事を始めるときに気をつけることは？（國武英生）／内定したのに働けない！（迫田宏治）／労働条件はどのように決まるの？（村田英之）

第II部 労働条件働くときのルール

賃金のルールってどうなってるの？（開本英幸）／バイト時間が長すぎる！（浅野高宏）／ワーク・ライフ・バランスって何？（大石 玄）／労働条件って一方的に変更されていいの？（山田 哲）

働くにあたってのルールについて、実践的でかつ問題解決への考え方を盛り込んで編んだ入門書。仕事を探し、働き、やめるまでの様々な局面から、基礎知識と法的・論理的思考を修得する。

〔2012〕

第III部 職場の環境働き続けるためのルール

職場で何をするとマズいの？（平澤卓人）／職場でセクハラやいじめにあったら？（上田絵理）／仕事をしてうつ病になったら？（加藤智章）／仕事をしながら子どもを育てるには？（所 浩代）

第IV部 仕事をやめる

やめさせるのは会社の権利？（斉藤善久）／会社から契約を更新しないといわれたら？（戸谷義治）／失業したとき、どんな支えがあるの？（片桐由喜）

第V部 仕事のトラブルを解決する

労働組合って何なの？（中島 哲）／困ったときどこに相談すればいいの？（平賀律男）

角田邦重・山田省三編

労働法解体新書〔第4版〕

03687-2 A5変型判・220頁・2100円＋税

労働現場で想定される事例をふまえ、法のしくみを解説した入門書。図表・イラスト・コラム・解説注を設け、労働法をよりビジュアルに学べるよう工夫した。旧版刊行（2011年）以降の法改正に対応した。

電 〔2015〕

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

毛塚勝利・米津孝司・脇田 滋編

アクトチュアル労働法

03590-5 A5判・348頁・3000円＋税

神尾真知子・増田幸弘・内藤 恵著

フロンティア労働法〔第2版〕

03613-1 A5判・270頁・2800円＋税

雇用労働の歴史と思想をふまえながら、今日における労働法の変容を概観するテキスト。Topic（注目を集めたり、関心の高い話題）とMy Opinion（学説上の論点や立法上の不備等）を各章に収録し、身近に起きる労働問題から法理論までを修得できる。〔2014〕

初版刊行（2010年）以降の、労働契約法等の関連法改正に対応して改訂した最新版。判例・条文解釈を簡潔にまとめ、学習のポイントを図表にするなど、基礎知識がしっかり身につくテキスト。

〔2014〕

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

名古道功・吉田美喜夫・根本 到編 [NJ 叢書]

労 働 法 I

—集团的労働関係法・雇用保障法—

03454-0

A5判・286頁・2900円＋税

[2012]

集团的労働関係法および雇用保障法を詳細に概説した体系的教科書。初学者以外に労働者にも理解しやすく丁寧に叙述し、学説・判例は客観的に解説した。旧版刊行（06年）以降の動向をふまえ改訂。

吉田美喜夫・名古道功・根本 到編 [NJ 叢書]

労 働 法 II [第2版]

—個別的労働関係法—

03507-3

A5判・408頁・3600円＋税

[2013]

法律や判例の抽象的な説明にとどまらず、労使関係の実態をふまえて基本事項を解説した本格的教科書。旧版刊行（2010年）以降の動向をふまえ最新の内容を盛り込み改訂。

林 弘子著

労 働 法 [第2版]

03607-0

A5判・362頁・3200円＋税

[2014]

労働法の法理と解釈をわかりやすく解説した標準的テキスト。重要判例をコラム形式で紹介し、生きた法の動向を捉える。初版刊行（2012年）以降の労働契約法や労働者派遣法等の法改正に対応。

野田 進・豊川義明編

判例チャートから学ぶ労働法

03322-2

A5判・340頁・3300円＋税

[2011]

23のテーマに沿って判例の流れをつかむチャート図を掲載。160を超える判例をもとに歴史的・理論的な解析を通して法的問題点の抽出力の習得をめざす。ロースクール生必携。

番外

「生きた学問」への誘いの書

西谷 敏著

労働法の基礎構造

03776-3

A5判・354頁・4000円＋税

電 [2016]

戦後労働法学の第二世代を理論的に牽引してきた著者の労働法基礎理論の集大成。「本質と発展」(1章)から「将来」(12章)まで12のテーマ・問題を取り上げ、歴史的に形成されてきた構造を解明。基本的な価値と原則を確認する。

社会保障法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

久塚純一・山田省三編

社会保障法解体新書〔第4版〕

03686-5 A5変型判・258頁・2400円＋税

大曾根寛編

ライフステージ社会福祉法 —いまの福祉を批判的に考える—

03105-1 A5判・254頁・2900円＋税

私たち国民の生活を多岐にわたって下支えしている複雑な社会保障制度を日常の具体的な場面から解きほぐす。図表・イラスト・コラム・解説をふんだんに用いて、そのしくみと機能をわかりやすく概説する。旧版刊行（2011年）以降の法改正に対応した。㊦〔2015〕

生まれてから死ぬまでの各成長段階において「福祉と法」のかかわりを学ぶ新しいスタイルのテキスト。身近な事例や統計を用いて、いまの福祉がおかれている問題状況を当事者の視点から考える。〔2008〕

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

河野正輝・江口隆裕編〔αボックス〕

レクチャー社会保障法(第2版)

03649-0 A5判・320頁・2900円＋税

佐藤 進・河野正輝編〔現代法双書〕

新現代社会保障法入門〔第3版〕

02804-4 四六判・372頁・3300円＋税

山田耕造編

テキストブック現代社会福祉法制

02986-7 A5判・282頁・2700円＋税

社会保障法の基本的な法理を概説した標準的教科書。法理の理念・原則をふまえ、法制度のしくみや機能について改革動向や諸課題に言及し、簡潔にわかりやすく解説する。初版刊行以降の動向と法改正をふまえ、全面改訂。㊦〔2015〕

権利としての社会保障の確立をめざす視点から、各制度の現状と課題を詳しく解説した教科書。社会保障の課題を明確にし、将来展望を示唆。第2版刊行以降の関連諸法の見直しをふまえ、最新の動向に対応した。〔2005〕

「自己決定・自己選択の自由」をスローガンとする一連の法改正によって抜本的に改められた社会福祉法制。その主要な法制を歴史、概要、主要問題と課題にわけて正確かつ批判的に整理・解説したテキスト。〔2007〕

番外

「生きた学問」への誘いの書

新・講座 社会保障法【全3巻】

少子高齢社会を迎え、いま支え合う社会の仕組みの見直しが進められている。21世紀に入り焦点となっている日本の社会保障制度改革の争点と課題を整理し、持続可能な制度構築を提起する。

日本社会保障法学会編〔新・講座 社会保障法第1巻〕

これからの医療と年金

03438-0 A5判・314頁・3800円＋税

社会保険を支える基盤が揺らぎ「制度疲労」が叫ばれている。社会の変化と動態をふまえて考察し、日々の生活を支える医療と年金の将来像と改革へ向けての具体的な論点を提示する。

〔2012〕

日本社会保障法学会編〔新・講座 社会保障法第2巻〕

地域生活を支える社会福祉

03439-7 A5判・326頁・3800円＋税

総論では理念・構造・権利・財政を検討し、各論では子ども・障がい者・高齢者・擁護者にかかわる地域における生活支援のための社会福祉サービス法制の課題と将来像を考察する。

〔2012〕

日本社会保障法学会編〔新・講座 社会保障法第3巻〕

ナショナルミニマムの再構築

03440-3 A5判・352頁・4000円＋税

格差・貧困問題に関する状況を概観し、最低生活保障をめぐる今日的課題を明らかにする。労働法制などの諸施策とあわせて、国民の生活保障のあり方を多角的に論じる。

〔2012〕

環境法

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

大塚 直編〔〈18歳から〉シリーズ〕

18歳からはじめる環境法

03497-7

◎ B5判・98頁・2300円＋税

〔2013〕

第Ⅰ部 環境法の基礎

日本の公害・環境問題の歩み（黒川哲志）／
環境法で問題は解決できるのか（大塚 直）
／環境法は何を目指しているか（大塚 直）
／環境はだれが守るのか？（田中 謙）／ど
のような方策で環境保護がなされるのか（鳥
村 健）／環境への影響に対する事前の評価
が必要なわけ（勢一智子）／環境紛争を解決
するいくつかの方法（桑原勇進）／コラム
将来の環境法と憲法（藤井康博）

環境問題の現状と課題を整理し、法が様々な問題をど
のように解決し、どのように解決しようとしているの
かを学ぶための入門書。3.11後の原発リスクなど最新
動向にも言及。

坂恵里）／「命の水」が汚されたら生きられ
ない（奥 真美）／「母なる大地」が汚され
たら生きられない（大塚 直）／ゴミの管理
をどうするか（福士 明）／化学物質・有害
物質の取り扱いにはどのような注意が必要なの
か（小島 恵）／人間と自然のバランスを求
めて（下村英嗣）／都市の景観はだれがどう
やって守るか（越智敬裕）／地球温暖化をど
うやって抑制するか（久保田泉）／コラム
エネルギー・環境問題と、再生可能エネルギー
の位置づけ（大塚 直）

第Ⅱ部 事件・現象から学ぶ環境法

「おいしい空気」が汚されたら生きられない（大

吉村良一・水野武夫・藤原猛爾編

環境法入門〔第4版〕

—公害から地球環境問題まで—

03486-1

A5判・294頁・2800円＋税

〔2013〕

勝田 悟著

環境保護制度の基礎〔第3版〕

03664-3

A5判・224頁・2500円＋税

環境法の全体像と概要を市民（住民）の立場で学ぶ入
門書の最新版。Ⅰ部は公害・環境問題の展開と環境法
の基本概念を概説。Ⅱ部は原発事故も含め最新の事例
から法的争点と課題を探る。

環境保護のための制度について、資源活用の効率化、
有害物質の拡散防止などの側面から解説。国際的な動
向をふまえ、放射性物質の環境汚染、PM2.5による大
気汚染、生物多様性条約など近時の動向について加筆
した。 〔電〕〔2015〕

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

富井利安編〔αボックス〕

レクチャー環境法〔第3版〕

03744-2

A5判・298頁・2700円＋税

公害・環境問題の展開を整理のうえ、環境法の基礎と
全体像を学べるよう工夫した概説書。第2版刊行以降
の動向を踏まえ加筆・修正し、さらには3.11の原発事
故災害を受け、「原発被害の救済と法」という章を新
設した。 〔電〕〔2016〕

政治

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

五十嵐仁著〔〈18歳から〉シリーズ〕

18歳から考える日本の政治〔第2版〕

03614-8

B5判・128頁・2300円＋税

〔2014〕

第I部 私たちと政治

政治って、見るもの？するもの？聞うもの？
 ／政治って、役に立つの？政治の仕組みがわかると楽しくなる？／政治を動かす力は何？
 一正統性と権力の問題／誰が政治を動かしているの？一政治家と国民主権／よい政治とはどのような政治？一自由・民主主義と政治の理想／どうすれば政治は変わるの？一政治の変化と世論

第II部 戦後政治から見える光と影

日本政治の底の底／戦前の政治と戦争一歪んだ日本の近代化／占領と民主化一戦後改革の意味するもの／敗戦後の再出発一「青写真」としての日本国憲法／戦後政治モデルの形成一「55年体制」と60年安保／高度成長の時代一50年代後半～70年代前半／戦後保守政治の再編一70年代中葉～80年代／混迷の時代から

「主権者の政治を見る目を鍛える」ねらいで、私たちと政治の関係、戦後政治の展開と争点を豊富な資料を交え検証する好評書の改訂版。特に昨今の政権交代、3.11、原発再稼働、憲法改正論等に言及。

新しい政治へ—90年代～現在／政党の系譜

第III部 政治の仕組み

民主主義って、必要なの？一政治のルールと仕組み／選挙に行って、政治が変わるの？一選挙と政治行動・政治参加／国家がなかったら、政治はどうなるの？一国家と政府／政策って、どのようにして法律になるの？一法律と予算／国会って、何をしているの？一代議制、議会の役割／官僚って、何をしているの？一官僚制、官僚機構の役割／政党って、信用できるの？一政党政治と政党の役割／市民や団体の役割は何？一圧力団体の活動と役割／地方から政治は変えられるの？一地方自治体、地方政治／世界の中で日本はどのような役割を果たすの？一外交と安全保障／政治を担い、変えるのは私たち自身

池尾靖志・佐藤史郎・上野友也・松村博行著

はじめての政治学

03589-9

A5判・162頁・1800円＋税

〔2014〕

政治学のコンパクトな入門書。政治にあまり関心のない人が政治を自分の問題として捉えられるように、叙述をやさしくし、イラスト、コラム、図表をもちいるなどの工夫をこらした。

出原政雄・長谷川一年・竹島博之編

原理から考える政治学

03726-8

A5判・236頁・2900円＋税

領土紛争、原発、安保法制、ポピュリズム等のめまぐるしく変動する政治現象に通底する「原理」そのものの揺らぎに着目し、改めて近代政治の理念から具体的な争点を解き明かす。政治学の基本的なリテラシーを獲得できる。 電 [2016]

畑山敏夫・平井一臣編著〔HBB+〕

ポスト・フクシマの政治学

—新しい実践の政治学をめざして—

03594-3

四六判・250頁・2600円＋税

3.11以降、反原発集会などに見られる市民の間に生まれた新しい動きと、安倍政権下での政策や諸問題への対応は対照的だ。震災と原発を手がかりに、「市民が知り、考え、動き、社会をつくる」視点から、現代政治学について考える。 [2014]

廣澤孝之著

政治学読本

03226-3

A5判・280頁・2800円＋税

「市民のための政治学」を基本視座に、政治に関する基礎的知識と繰り返し議論されてきた論点を多様な素材を用いてわかりやすく解説。各章独立、読み物仕立ての記述展開で、今日の政治を読み説き、思考する力を養う。 [2010]

村上弘著

日本政治ガイドブック

—改革と民主主義を考える—

03609-4

© A5判・240頁・2200円＋税

日本政治を捉えるためのガイドブック。基礎知識を丁寧に概説したうえで、民主主義、ポピュリズム、政党間競争、道州制、憲法改正などの議論について賛否両論をわかりやすく整理し、丁寧に解説。 [2014]

森本哲郎編

現代日本の政治

—持続と変化—

03765-7

A5判・268頁・2800円＋税

第I部で政治における主要な主体について論じた後、第II部でこれらの主体が活動を行う場の動態を描いた、日本政治の体系的概説書。3.11後の政治の展開と政治学研究の進展をふまえて、最前線の情報を提供する。 [2016]

仲正昌樹編

現代社会思想の海図

—レーニンからバトラーまで—

03591-2

A5判・264頁・2800円＋税

チャート

現代日本で領域横断的に読まれている17人の批判的社会理論家、レーニン、プロッホ、グラムシ、ベンヤミン、アドルノ、サルトル、フーコー、ネグリ、ムフ、シンガー、マッキノン、コーネル、バトラーらを「脱ヒューマンリズム」の共通項でむすび解説。 [2014]

仲正昌樹編

政治思想の知恵

—マキャベリからサンデルまで—

03479-3

A5判・250頁・2500円＋税

人生の知恵を学びとるために——西欧近代を代表する14人の思想家、マキャベリ、ホップズ、ロック、ルソー、スミス、カント、ベンサム、ミル、アーレント、バーリン、ロールズ、ハーバマス、ノージック、サンデルをユニークな似顔絵とともに解説。 [2013]

新川達郎編

政策学入門

—私たちの政策を考える—

03528-8

A5判・236頁・2500円＋税

理論と実践を統合的に扱い、問題解決のための取り組みを体系化した「政策学」の基本テキスト（4部13章構成）。実際の政策事例から理論的な思考方法をつかめるよう、各章とも要約・事例・事例分析・理論紹介・学修案内の順に論述。 [2013]

今川晃編

地方自治を問いなおす

—住民自治の実践がひらく新地平—

03592-9

A5判・228頁・2500円＋税

地域にくらす住民ひとりひとりの熱意にもとづく自治の実践こそ「地方自治の本旨」である——全章を通して現場と実践に焦点を当て、全国各地での実態調査と分析から地方自治論更新の必要性を導き出す。 [2014]

井口貢編

観光学事始め

—「脱観光的」観光のススメ—

03694-0

A5判・288頁・2800円＋税

経済効果や集客戦略を重視したこれまでの「観光学」ではなく、くらしのなかに根付いてきた地域文化を尊重し、経済との調和ある発展をめざす「脱・観光学」の入門書。語り口調で読みやすく、楽しみながら学べる。 [2015]

中村都編著

国際関係論へのファーストステップ

03359-8

© A5判・240頁・2500円＋税

貧困・紛争・資源収奪・環境破壊など地球社会が抱える問題を24のテーマごとに簡潔に解説。関心のあるところから読める入門書。日本や世界の状況を知り、持続可能な社会への方途を考察する。 [2011]

初瀬龍平・野田岳人編

日本で学ぶ国際関係論

03047-4 A5判・194頁・2500円＋税

「日本で学ぶ」という視点で国際関係を考えるユニークな教養テキスト。政治学の基本からグローバル化時代の今後の国際関係論まで、わかりやすく記述。ルビも付いている本書は、外国人学生にも親切。

〔2007〕

上村雄彦編

グローバル協力論入門

—地球政治経済論からの接近—

03565-3 A5判・218頁・2600円＋税

地球社会が抱える諸問題の克服へ向けた協力論のあり方を考察し、問題把握のための視座と克服のための実践方法を提示。課題に果敢に挑戦するための知識と意識を涵養するためのエッセンスを提供。

〔2014〕

吉川 元・首藤もと子・六鹿茂夫・望月康恵編

グローバル・ガヴァナンス論

03549-3 A5判・324頁・2900円＋税

平和で安全な人類共同体は夢物語なのか。地域主義やトランスナショナルな動向を踏まえ、グローバル・ガヴァナンスの現状と限界を実証的に分析し、求められるガヴァナンス像を考察。

〔2014〕

毛利聡子著

NGOから見る国際関係

—グローバル市民社会への視座—

03349-9 A5判・236頁・2300円＋税

国家からではなく市民の視点から捉えなおしたもう一つの国際関係論。地球規模の問題を解決するにあたって、NGOや市民社会がグローバルな規範形成能力を持つことを実証的に考察する。

〔2011〕

小林 誠・熊谷圭知・三浦 徹編

グローバル文化学

—文化を越えた協働—

03339-0 A5判・206頁・2300円＋税

グローバル化と異文化共生について多角的・学際的かつ実践的に学ぶための入門書。地域研究、多文化交流、国際協力などの局面で協力・共存していくための視座と思考を提示する。

〔2011〕

横田洋三監修／滝澤美佐子・富田麻理・望月康恵・吉村祥子編著

入門 国際機構

03777-0 A5判・266頁・2700円＋税

創設70周年を迎えた国連を中心に、国際機構が生まれた背景、歴史、組織構造および働く職員の仕事等を論じる。身近な話題から初学者にやさしく国際機構の役割と課題を解説。

電 〔2016〕

山田文比古著

外交とは何か

—パワーか？／知恵か？—

03668-1 四六判・138頁・1800円＋税

外交官や外務省は普段どのような仕事をしているのだろうか。こうした疑問にこたえ、外交活動の実態から、外交の果たしている機能・役割・課題を解説したコンパクトな外交論の入門書。

電 〔2015〕

君島東彦・名和又介・横山治生編

戦争と平和を問いなおす

—平和学のフロンティア—

03593-6 A5判・200頁・1800円＋税

暴力の原因と平和の条件を探究するための平和学入門書。暴力・戦争と平和について、これまで未開拓であった心理・建築・芸術・倫理・協同組合等の学問領域からの考察と問題提起も所収し、平和創造のための新たな視座と方法を提示する。

〔2014〕

岡本三夫・横山正樹編

新・平和学の現在

03181-5 A5判・280頁・2600円＋税

平和学の起源・構想・対象など、その全体像を鳥瞰し、今日の理論と方法論の到達点を概説。21世紀初頭の世界の激動とグローバル化の深化を踏まえ全体的に補訂した最新版。真の平和を探究するための必読書。

〔2009〕

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

原田 久著

行政学

03790-9

A5判・200頁・2200円＋税

序章 行政学の体系と方法

第1部 制度論

- 第1章 官民関係論—規制改革はなぜ進まないのか？
- 第2章 政官関係論—政治家は幹部職員人事権をなぜ抑制的に行使するのか？
- 第3章 行政組織論—内閣官房・内閣府はなぜ肥大化したのか？
- 第4章 公務員制度論—人事院はなぜ廃止されなかったのか？

第2部 管理論

- 第5章 財源管理論—日本の財政赤字は先進国でなぜ最悪なのか？
- 第6章 人事管理論—国家公務員の総量抑制方式はなぜ機能したのか？

制度・管理・政策の次元から行政現象をとらえたコンパクトな入門書。「どうなっているか?」「なぜそうなのか?」という2つの問いを中心に各章を構成。身近な事例と豊富な図表を通して現代日本の行政をつかむ。 **電** [2016]

- 第7章 所掌事務管理論—共管競争事務は省庁再編後もなぜ増加したのか？
- 第8章 情報資源管理論—統計調査の集権化はなぜ進まないのか？

第3部 政策論

- 第9章 政策課題設定過程論—こんにやく入りゼリーはなぜ規制されたのか？
- 第10章 政策決定過程論—パブリック・コメント手続はなぜ機能しないのか？
- 第11章 政策実施過程論—生活保護受給者はなぜ急増したのか？
- 第12章 政策評価過程論—政策評価は政策の見直しになぜつながらないのか？
- 終章 行政学の発展的学習に向けて

土岐 寛・加藤普章編

比較行政制度論 [第2版]

02919-7

A5判・302頁・2800円＋税

初瀬龍平編著

国際関係論入門

—思考の作法—

03425-0

A5判・328頁・2700円＋税

各国の行政の機構、制度、機能について、中央・地方レベルにわたって概説した入門書。主要先進国7ヵ国とアジアの行革推進国タイ、それに、ロシアと日本を追加し、各国の最新動向をふまえ、その特質と現状を概説する。 **電** [2006]

国際関係を考える基本的視座・視点・概念を序章と5部20章構成で解説し、13頁に及ぶ年表やコラム、発展学習への手引きも収録。国家の利益や安全保障ではなく人間の生命と安全を重視し、その実現のために必要な知識と〈思考の作法〉を細やかに提示する。 [2012]

ヨハン・ガルトゥング／藤田明史編著

ガルトゥング平和学入門

02689-7

A5判・242頁・2500円＋税

ガルトゥングの平和理論の概念装置を体系的に提示し、その実践方法である「紛争転換」について概説。また、同理論的立場からテロをめぐる言説、東アジアの平和構想、平和的価値創造、非合理主義批判などを検討する。 **電** [2003]

ヨハン・ガルトゥング著／
木戸衛一・藤田明史・小林公司訳

ガルトゥングの平和理論

—グローバル化と平和創造—

02957-7

A5判・282頁・3300円＋税

平和を脅かすあらゆる紛争を平和学理論に基づいて整理し、紛争転換のための実践的方法論を提示したガルトゥング平和理論の体系書。国家や民族の紛争だけでなく、開発や文化に内在する問題にも言及。 **電** [2006]

ヨハン・ガルトゥング著／
藤田明史・奥本京子監訳／トランセンド研究会訳
ガルトゥング紛争解決学入門
—コンフリクト・ワークへの招待—
03621-6 A5判・266頁・3000円＋税

平和学のバイオニアによる実践的入門書。日常生活（ミクロ）からグローバルな領域（マクロ）まで様々な紛争の平和的転換方法（トランセンド法）を、具体的な事例に即して丁寧に解説。

〔2014〕

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

河田潤一著
政治学基本講義
03697-1 A5判・224頁・2500円＋税

欧米の重要な理論家を取り上げ、歴史・文化・社会的背景を比較しながら現在に至るまでの思考の伝統を解説。民主主義論・政治権力論・政治文化論・政治参加論の4部12章構成で、「ミニ事典」や文献案内などの資料も充実。 電〔2015〕

ジェニファー・クラブ、
ピーター・ドーヴァーニユ著／仲野 修訳
地球環境の政治経済学
—グリーンワールドへの道—
03096-2 A5判・338頁・3500円＋税

地球環境問題への様々なアプローチを整理し、比較検討する。市場自由主義者や生物環境主義者などの主要なアプローチの位相と対峙に政治経済学の視点から迫ることにより、解決に向けての最適な視座と手立てを模索する。 〔2008〕

番外 「生きた学問」への誘いの書

熊野直樹・柴尾健一・山田良介・中島琢磨
北村 厚・金 哲著〔HBB⁺）
政治史への問い／政治史からの問い
03197-6 四六判・256頁・2600円＋税

新保守主義の帰結としての「平成大恐慌」という観点から、世界大恐慌期や新保守主義関連の政治史を考察。新たな歴史的解釈から今後の政治的方向性を示唆する。外交や軍事、経済面の身近な事例を題材に、現在と過去の対話を試みる。 〔2009〕

岡部みどり編
人の国際移動とEU
—地域統合は「国境」をどのように変えるのか？—
03773-2 A5判・202頁・2500円＋税

欧州は移民・難民危機にどう立ち向かうのか。EUにおける移民・難民問題への対策としての出入国管理・労働力移動・安全保障等について学際的、包括的かつ実証的に考察する。 電〔2016〕

小堀眞裕著〔立命館大学法学叢書第14号）
ウェストミンスター・モデルの変容
—日本政治の「英国化」を問い直す—
03444-1 A5判・322頁・4200円＋税

日本が政治改革の手本としてきたイギリスの政治制度「ウェストミンスター・モデル」が揺らいでいる。史的展開と変容のダイナミズムを実証的に考察。「英国化」する日本政治の未成熟を衝く。 〔2012〕

丸川哲史著
中国ナショナリズム
—もう一つの近代をよむ—
03692-6 四六判・236頁・2400円＋税

西洋とも日本とも異なる近代化過程をたどる中国のナショナリズムを総合的に考察。清末から現在の尖閣諸島問題に至る歴史や、革命・党・帝国という社会基盤、政治指導者の思想を手がかりに中国独自の政治文化的事情を原理的に解明。 電〔2015〕

政治

佐道明広・古川浩司・小坂田裕子・小山佳枝共編著
資料で学ぶ国際関係〔第2版〕

03679-7 A5判・250頁・2900円＋税

日本平和学会編

平和を考えるための100冊＋α

03566-0 A5判・290頁・2000円＋税

シリーズ

日本の政治〔全4巻〕

大塚 桂編著〔シリーズ日本の政治第1巻〕

日本の政治学

02946-1 四六判・300頁・2700円＋税

寺崎 修編著〔シリーズ日本の政治第2巻〕

近代日本の政治

02947-8 四六判・288頁・2800円＋税

本田 弘編著〔シリーズ日本の政治第3巻〕

現代日本の行政と地方自治

02948-5 四六判・312頁・2800円＋税

森本哲郎編著〔シリーズ日本の政治第4巻〕

現代日本の政治と政策

02949-2 ★ 四六判・304頁・2800円＋税

西欧国際体系の成立からウクライナ危機に至る国際関係の歴史と仕組みを学ぶうえで必須の資料を所収。各章の冒頭に解題を付して歴史的事象の全体像を解説する。歴史編の資料を厳選し、最近の国際情勢をアップデート。 電 [2015]

平和を考えるにあたって読むべき名著を解説した書評集。古典から新刊まで100冊を超える定番の書物を厳選し、要点を整理・概観。平和でない実態と多面的な平和に出会うことができる。 [2013]

政治学史、思想、歴史、制度、過程、運動の観点から、近代から現代にいたる日本の政治に切りこみ、流動化する政治現象を読みとく指針を示す。気鋭の研究者27名による集大成。

混迷する時代に政治学はどう応えるのか。明治から平成にいたる日本の政治学の実展過程を時代・分野ごとに回顧し、全体像を俯瞰。政治とは何かを考える。日本政治学を総括した文献ガイドとしても有益。 [2006]

政治史のなかでも、特に政治運動の軌跡に着目し、日本近代草創期の立国過程および民主主義の盛衰を、最新資料を用いて明らかにする。歴史的観点と素材を提供し、日本政治学の構築・発展を図る。靖国参拝など今日的な問題の原因にも言及。 [2006]

国から地方へ。官から民へ。政策評価や情報公開、行政の民間委託など、国および地方自治体で進められている行政改革の動向を分析。政治と行政の相互関係性を明らかにし、地方分権型社会への課題を整理する。 [2006]

首相、政党、利益団体、市民などの政治主体と選挙、国会、政策過程などの政治舞台のアクチュアルな事例を検討する。戦後の特徴的な首相を事例にそのリーダーシップについて論じ、今後のゆくえを捉える。 [2006]

グローバル時代の 平和学 [全4巻]

藤原 修・岡本三夫編
〔グローバル時代の平和学第1巻〕

いま平和とは何か

—平和学の理論と実践—

02760-3 四六判・318頁・2500円＋税

今日の平和学の基本分野を網羅し、各分野での第一線の研究者を執筆陣にむかえ、平和学の現在の到達点を明らかにする。平和学関連の講義や演習のテキスト、参考書として、また平和の問題に関心をもつ市民の道標として最適。〔日本平和学会設立30周年記念出版〕

第1巻は全体の導入巻であり、原論的性格の論文から成る。グローバル時代の平和学の基本課題を明らかにしつつ、平和学の理論と実践を、暴力、デモクラシー、ジェンダー、宗教、思想、運動、教育の側面から考究する。〔日本平和学会設立30周年記念出版〕〔2004〕

磯村早苗・山田康博編
〔グローバル時代の平和学第2巻〕

いま戦争を問う

—平和学の安全保障論—

02761-0 ★ 四六判・308頁・2500円＋税

平和学は戦争の廃絶を目指す。しかしそれは、安全保障の要請を無視した夢想に浸ることではない。第2巻は、9・11後の世界における安全保障、平和構築、軍縮の課題を取り上げ、戦争やテロのない世界の条件を探る。〔日本平和学会設立30周年記念出版〕〔2004〕

内海愛子・山脇啓造編
〔グローバル時代の平和学第3巻〕

歴史の壁を超えて

—和解と共生の平和学—

02762-7 四六判・324頁・2500円＋税

戦争や植民地支配をめぐる記憶や責任について、いま論争が続いている。またグローバル化の中で、共生社会の形成は緊要の課題となっている。第3巻は、民族と個人の歴史的な対立や悲劇を超えていくための条件を探る。〔日本平和学会設立30周年記念出版〕〔2004〕

高柳彰夫／R.アレキサンダー編
〔グローバル時代の平和学第4巻〕

私たちの平和をつくる

—環境・開発・人権・ジェンダー—

02763-4 四六判・316頁・2500円＋税

戦争だけでなく、貧困、環境破壊、抑圧、差別なども、平和でない状況をつくり出す。こうした構造的暴力の克服は、私たちの日常の行動に深く関わる。第4巻は、平和を私たち自身でつくり上げていくための条件を探る。〔日本平和学会設立30周年記念出版〕〔2004〕

経済・経営

A

教養科目として学ぶ入門テキスト

岡田知弘・岩佐和幸編

入門 現代日本の経済政策

03753-4

A5判・282頁・2800円+税

第I部 経済政策の枠組み

- Chap. 1 経済のしくみと経済政策
- Chap. 2 日本の経済政策の歴史を考える

第II部 産業と経済政策

- Chap. 3 国土開発政策を考える
 - ▶国土は誰のためにあるのか
- Chap. 4 中小企業政策を考える
 - ▶発展可能性の模索
- Chap. 5 農業・食料政策を考える
 - ▶飽食ニッポンと家族農業のゆくえ

第III部 生活と経済政策

- Chap. 6 労働政策を考える
 - ▶格差・貧困の克服に向けて
- Chap. 7 医療政策を考える
 - ▶生活保障としての医療
- Chap. 8 住宅政策を考える
 - ▶自己責任の原則を超えて

経済政策を「広義の経済」を対象とする公共政策と捉え、産業・生活・パブリック(公共)・グローバル化(対外関係)の4観点から包括的・多角的に考察。歴史的展開と最前線の動きをフォローし、現代日本経済と経済政策の全体像をわかりやすく解説。 ㊦ [2016]

- Chap. 9 コミュニティ政策を考える
 - ▶住民主体の地域づくり

第IV部 「パブリック」と経済政策

- Chap. 10 財政政策を考える
 - ▶なぜ財政危機が発生するのか
- Chap. 11 金融政策を考える
 - ▶金融規制とグローバル化するマネー
- Chap. 12 科学技術政策を考える
 - ▶産学連携・イノベーションと市民社会

第V部 グローバル化と経済政策

- Chap. 13 通商政策を考える
 - ▶グローバル化する貿易・投資と日米関係
- Chap. 14 開発援助政策を考える
 - ▶誰のための開発援助か?

高橋 勉著

「公民」が苦手だった人のための現代経済入門講義 [第2版]

03365-9

A5判・142頁・1900円+税

- 第1回 戦後日本経済の歩み(1)
- 第2回 戦後日本経済の歩み(2)
- 第3回 市場の仕組みと物価の動き
- 第4回 市場の仕組みと家計
- 第5回 私たちの生活と労働
- 第6回 資本主義経済と企業
- 第7回 貨幣と金融

度重なる政権交代、東日本大震災に原発問題、金融危機から世界同時大不況へ……経済現象の見方や考える筋道を、進行中の国内外の事象を素材に平易に解説。12回の講義と66の板書で「経済のストーリー」をつかむ。 ㊦ [2012]

- 第8回 財政の役割
- 第9回 景気循環と政府の政策
 - 一景気対策 VS 構造改革
- 第10回 社会保障の仕組み
- 第11回 国際経済と日本
- 第12回 持続可能な社会のために—経済と自然

吉澤昌恭・佐藤明義・森山玲子著

経済入門〔改訂版〕

02926-3 A5判・122頁・1500円＋税

十名直喜著

ひと・まち・ものづくりの経済学
—現代産業論の新天地—

03445-8 A5判・334頁・2800円＋税

福田邦友監修／
小林尚朗・吉田 敦・森元晶文編著

世界経済の解剖学
—亡益論入門—

03554-7 A5判・296頁・2600円＋税

坂本和一著

ドロッカー再発見
—もう一つの読み方—

03090-0 四六判・228頁・2500円＋税

高橋 望・横見宗樹著

エアライン／エアポート・ビジネス入門〔第2版〕
—観光交流時代のダイナミズムと戦略—

03754-1 A5判・284頁・2800円＋税

山崎修嗣著

日本の自動車
サプライヤー・システム

03603-2 A5判・172頁・2600円＋税

土居靖範・柴田悦子・森田優己・飴野仁子共著

交通論を学ぶ
—交通権を保障する交通政策の実現を—

02894-5 A5判・260頁・2600円＋税

亀井克之著

現代リスクマネジメントの
基礎理論と事例

03642-1 A5判・210頁・2500円＋税

亀井克之著

経営学とリスクマネジメントを学ぶ
—生活から経営戦略まで—

03643-8 A5判・200頁・2300円＋税

経済のしくみ、くらしと経済、金融システムのしくみ、の3部12章編成。経済学の主要なテーマと実際に生起している問題を高校生程度の読解力を水準に簡潔に解説。就業形態の多様化について補足した。

〔2006〕

まちづくり、ひとづくりへと視野を広げ、現場と実践をふまえて現代産業論の視点から〈ものづくり〉を捉えなおす。日本初にして現場発のオリジナルなものづくり経済学の書。

〔2012〕

資本主義が地球全体を覆っていく過程をたどり、一握りの少数者が資本を独占するいびつな構造を明らかにする。世界各地の事例から最新の問題状況を抽出したコラムも収録。

〔2014〕

「マネジメント」の発明者として知られる P.F. ドロッカーの慧眼、洞察力、先見性を原理論・一般論としてだけでなく、現実の諸事例に照らして再確認する。ドロッカーのもう一つの、新しい読み方の追究。

〔電〕〔2008〕

世界の航空産業および空港について多面的、体系的に概説した入門書。激動期にあるエアライン／エアポート業界の実証分析を踏まえ、未来の航空産業の行方を探求する。初版刊行（2011年）以降の動向を盛り込んだ最新版。

〔電〕〔2016〕

日本の自動車産業を下支えしている自動車部品メーカー。政府の産業政策の動向および系列・資本関係の考察を踏まえ、サプライヤー・システムを歴史的・構造的に分析し、その全体像を明らかにする。

〔2014〕

身近で具体的な交通・運輸に関わる理論と現状、今後を多面的、総合的に解説した入門書。交通事故や高齢社会、規制緩和など今日の課題の特質と問題点にふれ、「くるま」と人間と自然の調和と共生をはかる政策を提言する。

〔2006〕

ソーシャル・マネジメントの重要性から中小企業の事業承継、経営者のメンタルヘルス、事業経理マネジメントを概観する。現代のリスクマネジメントを知るための格好のテキスト。

〔電〕〔2014〕

経営学の視点からリスクマネジメントにアプローチしたテキスト。第Ⅰ部で経営学のエッセンスを、第Ⅱ部で生活リスクマネジメントを、第Ⅲ部で経営戦略型リスクマネジメントを扱う。

〔電〕〔2014〕

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

奥田宏司・代田 純・櫻井公人編

現代国際金融〔第3版〕

—構図と解明—

03763-3

四六判・240頁・2600円＋税

グローバル経済を金融が大きく左右する現代において、国際金融の構図と動態のダイナミズムをとらえるためのわかりやすい概説書。2010年の第2版刊行後の状況変化をフォローし、各章で現代的な諸問題に言及した最新版。

Ⓜ〔2016〕

社会学

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

西村大志・松浦雄介編

映画は社会学する

03784-8

A5判・272頁・2200円+税

映画を用いて読者の想像力を刺激し、活性化するなかで、社会学における古典ともいべき20の基礎理論を修得するための入門書。映画という想像力に富んだ思考実験から、人間や社会のリアルを社会的につかみとる。  [2016]

第I部 社会学的思考に慣れる

- 第1章 動機の語彙 (C. W. ミルズ)
炎上／十九歳の地図／太陽を盗んだ男
行為と演技 (E. ゴフマン)
- 第2章 Wの悲劇／スラバヤ殿下／パーフェクトブルー
- 第3章 ラベリング理論 (H. ベッカー)
百万円と苦虫女／A／砂の器
- 第4章 ジェンダー／セクシュアリティ (M. ミード)
転校生／ふたり／夫婦善哉
- 第5章 身体技法 (M. モース)
ファンシイダンス／シコふんじゃった。／ Shall we ダンス？
- 第6章 多元的現実 (A. シュッツ, P. L. バーガー)
となりのトトロ／羅生門／事件
- 第7章 組織と集団 (R. マートン, E. メイヨー)
踊る大捜査線 THE MOVIE / 踊る大捜査線 THE MOVIE 2 / 歩いてても歩いて

第II部 社会学の視野を広げる

- 第8章 社会関係資本 (R. D. パットナム)
百万円と苦虫女／ケンタとジュンとカヨちゃんの国／遙かなる山の呼び声
- 第9章 感情労働 (A. R. ホックシールド)
川の底からこんにちは／おくりびと／黒い家
- 第10章 親密性 (A. ギデンズ)
君に届け／パラダイス・キス／電車男
- 第11章 ダブルバインド (G. ベイトソン)
SO-far そ・ふぁー／ファンシイダンス／ニッポン無責任時代

- 第12章 集会的記憶 (M. アルヴァックス)
ワンダフルライフ／20世紀少年シリーズ／ALWAYS 三丁目の夕日シリーズ

第III部 現代を読み解く社会学

- 第13章 消費社会論 (J. ボードリヤール)
下妻物語／ヘルタースケルター／スクラップ集団
- 第14章 規律訓練と主体化 (M. フーコー)
近松物語／梟の城／GOEMON
- 第15章 監視社会 (D. ライアン)
ゴールドスランパー／踊る大捜査線 THE MOVIE 2 / プラチナデータ
- 第16章 観光のまなざし (J. アーリ)
フラガール／ハワイの若大将
- 第17章 オリエンタリズム (E. W. サイード)
王手／怪談／Dolls
- 第18章 想像の共同体 (B. アンダーソン)
ウンタマギルー／スワロウテイル／GO
- 第19章 伝統の創造 (E. ホブズボウム, T. レンジャー)
バーバー吉野／姿三四郎／続 姿三四郎
- 第20章 リスク社会 (U. ベック)
ホームレス中学生／闇の子供たち

※この目次に掲載している映画タイトルは各章で取り上げている一部です。

社会学

轟 亮・杉野 勇編

入門・社会調査法〔第2版〕 —2ステップで基礎から学ぶ—

03489-2 ◎ A5判・268頁・2500円＋税

- 第1章 社会調査とは何か
—調査法、はじめの一步—
- 第2章 社会調査の種類
—質的調査と量的調査とは？—
- 第3章 社会調査のプロセス
—アイディアから後かたづけまで—
- 第4章 社会調査のデザイナー—因果分析を念頭に
調査を設計するには？—
- 第5章 実査の方法—どのようなデータ収集法を
選べば良いのか？—
- 第6章 調査票の作成
—質問の作成からレイアウトまで—
- 第7章 サンプリング
—対象者はどのように選べば良いのか？—

量的調査に焦点をあわせた定評書がさらにわかりやすくバージョンアップ。社会調査を実施する前提としての基礎編と実践的な発展編とにわけて解説。順に読みすすめることで社会調査のプロセスがわかる。社会調査士資格取得カリキュラムA・B・G対応。〔2013〕

- 第8章 調査の実施—郵送法・個別面接法・インターネット調査—
- 第9章 データファイルの作成
—データの正確さを求めて—
- 第10章 データの基礎的集計
—たくさんの情報を要約する—
- 第11章 統計的推測
—見えない「全体」に対する想像力—
- 第12章 変数間の関連—データを分析する—
- 第13章 調査報告とデータの管理
—調査のフィナーレもしっかりと—
- 第14章 社会調査の意義と今日的課題
—私たちはいま何を考えるべきか？—

津島昌寛・山口 洋・田邊 浩編

数学嫌いのための社会統計学〔第2版〕

03619-3 A5判・230頁・2700円＋税

工藤保則・寺岡伸悟・宮垣 元編

質的調査の方法〔第2版〕 —都市・文化・メディアの感じ方—

03805-0 A5判・204頁・2600円＋税

社会統計学の基本的な考え方を丁寧に解説した定評書が、さらにわかりやすくバージョンアップ。関連する社会学の研究事例を紹介することで、嫌いな数学を学ぶ意義を示す。社会調査士資格取得カリキュラムC・Dに対応。〔2014〕

質的調査に焦点をあわせた定評書に、新たに2つの調査の方法、分析・考察の手法をくわえてバージョンアップ。初版と同様に調査の達人たちがその「コツ」を披露する。社会調査士資格取得カリキュラムF・Gに対応。Ⓜ〔2016〕

C

専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

T. H. マーシャル、トム・ボットモア著／
岩崎信彦・中村健吾訳

シティズンシップと社会的階級 —近現代を総括するマニフェスト—

01755-0 四六判・244頁・2800円＋税

近現代の根源的矛盾をなす市民権と階級の不平等。その構造と歴史をイギリスの歴史的事実に即して展開。1950年にマーシャルが発表した論文（「近代」の歴史的構造を把握）、それを再検討して90年にボットモアが「現代」の問題を提起し20世紀を総括する。〔1993〕

番外

「生きた学問」への誘いの書

近森高明・工藤保則編

無印都市の社会学

—どこにでもある日常空間をフィールドワークする—

03531-8

A5判・280頁・2600円＋税

コンビニ、大型家電量販店、ショッピング・モールなど……チェーン店が増殖する現在の都市空間を「無印都市」と名づけ、その豊かな様相をフィールドワークを用いて描く。なにげない日常をどのように社会学するのか。「今、ここにいる自分」から社会学するための指南書。〔2013〕

嘉本伊都子著

国際結婚論!? [歴史編]

03118-1

A5判・136頁・1800円＋税

明治時代に日本で生まれた言葉「国際結婚」。男と女の歴史から、日本の国がみえてくる。江戸時代から第二次世界大戦までの〈異国人〉間関係にあった人々の足跡をたどりながら歴史感覚と国際感覚を養う。

電 [2008]

嘉本伊都子著

国際結婚論!? [現代編]

03119-8

A5判・184頁・1900円＋税

男と女の間を通して、現代の日本社会、国際社会を読み解く。戦後における家族や女性をめぐる労働の変化、東アジアの国際結婚の実態を検証しながら、いまを生きる私たちの立ち位置と今後を考える。詳細な参考文献付。

電 [2008]

社会問題・社会政策

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

増田啓子・北川秀樹著

はじめての環境学〔第2版〕

03402-1

A5判・222頁・2900円＋税

電〔2012〕

直面する様々な環境問題を、正しく理解し解決策を考える。歴史、メカニズム、法制度・政策などの観点から総合的に学ぶ。初版（09年）以降の動向をふまえ、最新データにアップデート。

周 璋生編

サステナビリティ学入門

03504-2

A5判・218頁・2600円＋税

〔2013〕

「サステナビリティ（持続可能性）」の学問体系の構築と普及を試みた概説書。地球環境の持続可能性という同時代的要請に応えるために、追究されるべき具体的なアジェンダと視座を提起する。

勝田 悟著

グリーンサイエンス

03459-5

A5判・200頁・2500円＋税

〔2012〕

人を幸福にするはずの科学が本来の目的から逸脱し始めている。3.11以後の現状をふまえ、環境責任を明確にした科学を再考する。これからの環境と科学のあり方を考える案内書。

勝田 悟著

環境保護制度の基礎〔第3版〕

03664-3

A5判・224頁・2500円＋税

電〔2015〕

環境保護のための制度について、資源活用の効率化、有害物質の拡散防止などの側面から解説。国際的な動向をふまえ、放射性物質の環境汚染、PM2.5による大気汚染、生物多様性条約など近時の動向について加筆した。

C 専門科目として学ぶハイレベルのテキスト

坏 洋一・堅田香緒里・金子 充・
西村貴直・畑本裕介著

社会政策の視点

—現代社会と福祉を考える—

03374-1

A5判・260頁・2800円＋税

〔2011〕

現代の社会政策を批判的に検討するための視座を説く。何がどう問題で、どのように対処すべきか、考える力を養成する。貧困研究の第一人者ルース・リスターによる序文も掲載。社会福祉士養成科目「現代社会と福祉」に対応。

全 弘奎著

包摂型社会

—社会的排除アプローチとその実践—

03671-1

A5判・208頁・2800円＋税

電〔2015〕

プロセスとしての貧困とその多次的なメカニズムに着目した社会的排除アプローチを用いて、都市空間におけるさまざまな「貧困」の解決策を実証的に模索する。包摂型社会を展望し、包摂都市への実践にむけた手引書。

番外

「生きた学問」への誘いの書

久本憲夫・玉井金五編〔社会政策Ⅰ〕

ワーク・ライフ・バランスと社会政策

03111-2

A5判・318頁・3200円＋税

現代の企業社会の諸問題——長期安定雇用、賃金処遇、査定と昇進、労働時間、男女共同参画、職業能力開発——と最賃について、歴史をふまえたうえで今日の到達点と課題を提示。精緻な労働運動史から社会政策の動態を知る。〔2008〕

玉井金五・久本憲夫編〔社会政策Ⅱ〕

少子高齢化と社会政策

03108-2

A5判・286頁・3000円＋税

社会政策の全体像をバランスよく扱う基本書。社会保障の長い歩みを捉え、その経過を検証、危機的状況を打開する針路を示す。平等な社会がゆらぐなかで、大きな分岐に立たされる社会政策の現在を把握するのに最適。〔2008〕

シリーズ

新しい社会政策の
課題と挑戦【全3巻】

福原宏幸編著

〔シリーズ・新しい社会政策の課題と挑戦第1巻〕

社会的排除／包摂と社会政策

03051-1

A5判・280頁・3300円＋税

いま、社会政策の存在意義が問われている。〈今そこにある問題〉や〈新しく浮上してきた問題〉を素材に、解決の道筋を描く。第Ⅰ部で歴史や理論を整理し、第Ⅱ部で日本の政策や事例を取り上げ、価値論に裏づけされた政策論展開を試みる。

ヨーロッパ諸国における社会的排除概念の発展と政策への影響を概観。ホームレス、母子世帯、不安定雇用の若者などの事例を取り上げ、社会的排除概念の日本への導入と実践を紹介する。格差や貧困などの議論にも言及。〔2007〕

埋橋孝文編著

〔シリーズ・新しい社会政策の課題と挑戦第2巻〕

ワークフェア

—排除から包摂へ?—

03052-8

A5判・284頁・3300円＋税

ワークフェアは貧困克服の有効な手段となりうるか。登場の背景やその特徴、波及効果と帰結までを分析、検証。ワーキング・プアや就業困難者など近年大きな問題となっている事例から課題を多面的に論じる。〔2007〕

武川正吾編著

〔シリーズ・新しい社会政策の課題と挑戦第3巻〕

ペティズンシップと
ベーシック・インカムの可能性

03112-9

A5判・264頁・3300円＋税

ベーシック・インカムは実現できるのか。市民権をめぐる動向をふまえ、経済学・法学・政治学の立場から多面的に分析。財源を提示し、実現可能性を具体的に検討する。ワークフェアとの関連がわかる座談会も収載。〔2008〕

伊藤セツ著

生活・女性問題をとらえる視点

—生活・世帯・ジェンダー—

03116-7

四六判・300頁・3300円＋税

生活を階級、ジェンダーの課題として論じ、女性問題を18世紀の女性解放運動からの歴史的継続でみる。研究における多角的視点の重要性と、政府統計の批判的加工利用と自前の調査による実証的手法を説き、今日の研究手法に一石を投じる。〔2008〕

社会保障・社会福祉

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

古橋エツ子編

新・初めての社会保障論

03561-5 ◎ A5判・210頁・2300円＋税

わが国の社会保障・社会福祉制度を、定義・理念、歴史的背景・経緯、今後の課題について、初学者むけにわかりやすく解説した好評書の改訂版。社会福祉士・精神保健福祉士などの国家試験にも対応できるよう配慮。 [2014]

石橋敏郎編

わかりやすい社会保障論

03271-3 A5判・210頁・2500円＋税

基本情報と学習を助ける思考方法を習得できるよう学ぶべきポイントを整理したテキスト。さらに各章ともコンパクトにまとめ、学習すべきエッセンスを抽出した。 [2010]

河野正輝・中島 誠・西田和弘編

社会保障論 [第3版]

03684-1 四六判・368頁・2600円＋税

社会保障制度のしくみをわかりやすく概説した入門書。より深く学べるように制度の背景にある考え方や理念がどのように反映されているのかについても言及。旧版刊行（2011年）以降の法改正や関連動向をふまえ全面改訂。 [2015]

増田雅暢・金 貞任編著

アジアの社会保障

03655-1 A5判・176頁・3000円＋税

中国、韓国、台湾、タイ、日本の5か国における社会保障制度を比較、概観する。各国の歴史・人口の変遷・政治経済状況をふまえ、主には社会福祉・医療・年金について詳解し、課題と展望を探る。 [2015]

増田雅暢編著

世界の介護保障 [第2版]

03555-4 A5判・228頁・2600円＋税

世界10カ国の介護保障システムについて高齢化や家族形態、さらには社会保障制度の発展などを踏まえ比較的視点から解説。旧版刊行（2008年）以降の動向を踏まえ、変更が続く制度概要を詳解し、今後の課題と方向性を探る。 [2014]

棕野美智子・藪長千乃編著

世界の保育保障

— 幼保一体改革への示唆 —

03372-7 A5判・250頁・2500円＋税

ポスト工業社会の中、子ども・子育て支援政策の充実への要請は世界的な趨勢にある。その動向を踏まえ、スウェーデン・デンマークなど5カ国の保育・幼児教育にかかわる政策を考察し、日本へ示唆を提供する。 [2011]

加藤智章・西田和弘編

世界の医療保障

03525-7 A5判・258頁・3000円＋税

日本を含めた13カ国とEUを対象に、世界の多様な医療保障の実態をふまえ、制度と機能を概観する。8つの共通分析軸を設け比較分析し、日本の制度改革への示唆を抽出する。 [2013]

日本介護福祉士養成施設協会編
〈介護福祉士養成テキスト1〉

人間の尊厳と自立／社会の理解

03571-4 B5判・272頁・3400円＋税

前半で、人間の多面性を理解し、尊厳・自立を軸にした関わりの基本を学ぶ。後半では、現代社会における家族、変貌する地域社会について理解を深め、社会保障制度や介護保険法、障害者総合支援法、関連の諸制度を学ぶ。 [2014]

日本介護福祉士養成施設協会編
(介護福祉士養成テキスト2)

介護の基本／介護過程

03572-1 B5判・300頁・3400円＋税

「考える介護福祉士」をめざし、問題解決思考の修得を目標に、理論と実践を体系的に解説。根拠に基づいた援助実践に不可欠な、科学的思考法を身につける。介護過程展開シート（巻末に収録）の活用で、事例を基に計画立案から実践・評価までを考える。〔2014〕

日本介護福祉士養成施設協会編
(介護福祉士養成テキスト3)

コミュニケーション技術／生活支援技術Ⅰ・Ⅱ

03573-8 B5判・260頁・3400円＋税

ICFの視点で、介護福祉士として必要な知識と技能を体系的に解説。生活支援技術の各単元では、ICFに基づいたアセスメントの視点や方法を具体的な事例を用いながら学べる。生涯読み返せる、自学自習できるテキスト。〔2014〕

日本介護福祉士養成施設協会編
(介護福祉士養成テキスト4)

医療的ケア

03574-5 B5判・162頁・2600円＋税

医療行為ではないとされた11項目の実践にも言及し、医療的ケアを行うにあたっての安全確実性を徹底する。1章で医行為の定義とそれに関わる問題の本質を解説、2章で喀痰吸引の内容と手技、リスク対応を展開。3章「医療的生活支援技術」で11項目を項目ごとに対応。〔2016〕

日本介護福祉士養成施設協会編
(介護福祉士養成テキスト5)

発達と老化の理解／認知症の理解／障害の理解／こころとからだのしくみ

03575-2 B5判・360頁・4500円＋税

自立支援介護研修指導者が自らの長年の介護の実践をベースに、介護の領域に独自に生まれた知識や理論、技術を平易に解説。これからの介護を見通し、「受け身の介護」から「攻めの介護」をめざしたテキスト。〔2016〕

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

三好禎之編

初めての社会福祉論

03700-8 A5判・176頁・2200円＋税

保育・介護を初めて学ぶ人に、社会福祉専門職として修得すべき基礎知識だけでなく、地域の住民を支える役割、身に付けたい世界観まで解説。貧困や介護事故対応など今日的課題も理解できるように資料やコラムを多数収載。〔2015〕

滝口 真・福永良逸編著

障害者福祉論

—障害者に対する支援と障害者自立支援制度—

03155-6 A5判・232頁・2700円＋税

理論と実践から本質に迫り、今日の到達点と全体像を鳥瞰する。新カリに対応した「思想・歴史」「政策・制度」「実践」の3部構成で、人権擁護思想の視点から市民による共生社会の実現を提唱する。〔2010〕

田澤あけみ・福知栄子・林 浩康著

新児童福祉論〔改訂版〕

—保護型から自立・参加型児童福祉へ—

02925-6 A5判・272頁・2800円＋税

データを最新のものに差し替え、児童虐待や少年非行等の深刻化、少子化対策としての子育て支援の施策など、最近の児童福祉の動向を盛り込んだ最新版。20世紀の児童福祉を総括し、児童本位の福祉の構築を志向する。〔2006〕

畑本裕介著

社会福祉行政

—行財政と福祉計画—

03403-8 A5判・248頁・2800円＋税

社会政策論を中心に、政治学・行政学、社会学などの成果をもちいながら、社会福祉行政について解説した体系書。社会福祉士国家試験科目「福祉行財政と福祉計画」に対応。〔2012〕

社会保障・社会福祉

訓覇法子・田澤あけみ著

実践としての・科学としての社会福祉 —現代比較社会福祉論—

03567-7 A5判・324頁・3300円＋税

社会福祉を歴史的産物と捉え、実践・科学としての相互依存関係を論究（Ⅰ部）。Ⅱ部の国際比較では国別ではなく、所得保障、児童・障害者・高齢者福祉を比較軸に多様なレジームを考察し、それを基にⅢ部で日本の特質を抽出する。 [2014]

池田敬正著

日本における社会福祉のあゆみ

01811-3 A5判・212頁・2300円＋税

前近代から現代までを分析した通史。Ⅰでは前近代社会の福祉のシステムを整理し、Ⅱで慈善事業の実践を中心にした近代社会を、Ⅲでは現代の、新しい社会共同の一環としての社会福祉を分析。生活総体を対象とする社会福祉学の本質を明らかにする。 [1994]

番外

「生きた学問」への誘いの書

佐藤 進・小倉襄二監修、山路克文・加藤博史編

現代社会保障・福祉小事典

02988-1 A5判・222頁・2400円＋税

各項目を1頁または2頁の読み切りで解説。複雑化する諸制度の関連や脈絡をたどれるよう各項目の設定を工夫し、現在進行形の動態を立体的にとらえる。社会保障・社会福祉のいまを批判的に検証した「読む事典」。 [2007]

橋本篤孝・古橋エツ子編集代表

介護・医療・福祉小辞典〔第2版〕

02906-5 B6判・274頁・1800円＋税

学者と専門家の共同執筆により介護に必要な基本的かつ重要な用語（約1500項目）を収録したコンパクトな辞典。国家試験対策だけでなく、介護現場で働く人にも最適。最近の法制度に対応して「地域支援事業」など用語を拡充。手元におきたい一冊。 [2006]

河合克義編著

福祉論研究の地平 —論点と再構築—

03448-9 A5判・246頁・3000円＋税

現実の生活問題を解決できる福祉政策とは？70年代後半から今日までの研究・政策動向における重要論点を分野横断的に考察。貧困とその実態をみすえて制度再構築を構想し、実践と研究の展望を示す。『戦後日本社会福祉論争』の続編。 [2012]

真田 是編

戦後日本社会福祉論争

02842-5 四六判・328頁・2900円＋税

戦後から1970年代までの社会福祉の本質をめぐる論争を、実践的なかわりのなかで整理。現実の課題解決のために必要な理論の重要性を説き、現実と理論の間に乖離がみられる現在の状況に、今なお多くの視点を与える。 [1979]

青木聖久著

精神障害者の生活支援 —障害年金に着眼した協働的支援—

03483-0 A5判・264頁・2300円＋税

障害年金に着眼し、社会資源の活用による協働的支援のあり方を考察。PSW（精神科ソーシャルワーカー）としての長年の経験を活かし、精神障害者が差別や偏見に翻弄されることなく、地域社会でよりよく暮らすための生活支援システムの構築を提起する。 [2013]

障害者差別解消法解説編集委員会編著

概説 障害者差別解消法

03600-1 A5判・168頁・2000円＋税

障害者の自立と社会参加へ道を拓くため、2013年に「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」（障害者差別解消法）が成立した（2016年施行）。本法の制定経緯や概要を詳解するとともに、法案に関わった関係者の思いを伝える。丁寧な逐条解説も所収。 [2014]

松井亮輔・川島 聡編

概説 障害者権利条約

03265-2

A5判・388頁・3800円＋税

各条項の趣旨、目的を概観するとともに、重要論点につき包括的かつ多角的にとりあげ詳解する。日本社会の現状を照射するなかで、克服すべき課題と展望を提示する。

[2010]

歴史

A 教養科目として学ぶ入門テキスト

井上洋子・古賀邦子・富永桂子・
星乃治彦・松田昌子著

ジェンダーの西洋史〔3訂版〕

03404-5

A5判・248頁・2400円＋税

仏英米独露の5カ国の18世紀から今日までを対象に、参政権の獲得や法的地位の保障など女性の人権確立を指標に展開。05年以降の動きを補足し、年表や資料を最新データに差し替えた。

〔2012〕

B 基礎科目として学ぶ体系的テキスト

田中 仁・菊池一隆・加藤弘之・日野みどり・
岡本隆司著

新・図説 中国近現代史

―日中新時代の見取図―

03391-8

A5判・288頁・2900円＋税

「東アジアのなかの中国」という視点で構成、叙述し、必要かつ重要なキーワードをおさえつつ現代中国を立体的に捉える。「東アジアの転換」「両大戦と中華民国」「現代中国の軌跡」の3編13章125項構成。台湾、香港にも言及。

〔2012〕

教育

A	教養科目として学ぶ入門テキスト
----------	------------------------

杉浦真理著

シティズンシップ教育のすすめ

—市民を育てる社会科・公民科授業論—

03498-4

A5判・200頁・2500円＋税

第1章 なぜ、今シティズンシップ教育なのか

- 1-1 シティズンシップ教育に至る道
- 1-2 海外のシティズンシップ
- 1-3 生徒参加とシティズンシップ教育

第2章 階層性を伴ったシティズンシップ授業コンテンツ

- 2-1 ローカル・シティズンシップ
- 2-2 ナショナル（現代社会編）
- 2-3 ナショナル（憲法・政治編）

民主主義社会の担い手を育てるための理論整理と授業実践の題材を提供する。一方向的に知識を与える従来型の社会科・公民科教育を乗り越え、調べ学習やグループワークを組み込んだ授業づくりの実践例を多数収録。 [2013]

2-4 グローバル

第3章 若者をエンパワーメントする授業

- 3-1 若者をとりまく現状
- 3-2 政治的シティズンシップのために（18歳選挙権）

【補論】グローバリゼーションを生徒と見つめるために必要な高校経済教育の視点とは

長尾和英・伊澤貞治編著

子どもの育ちと教育環境

03000-9

A5判・164頁・2000円＋税

今村光章編

環境教育学の基礎理論

—再評価と新機軸—

03783-1

A5判・232頁・3400円＋税

岡部美香・谷村千絵編

道徳教育を考える

—多様な声に応答するために—

03455-7

A5判・200頁・2200円＋税

子どもをとりまく今日の状況をふまえ、環境（家庭、地域、保育所、学校）と子どもの成長との関係性を実証的・理論的に展開し、教育環境の重要性を説く。教師、保育者の役割・専門性にも論及した「教育論」「人間形成論」の教科書。 [2007]

環境教育学の理論構築に向けた初めての包括的論考集。自然保護教育・公害教育などの教育領域ごとに発展してきた理論や学校・地域における教育実践に基づく学問的基礎理論を整理のうえ、環境教育学の構築を探究する。 [2016]

道徳教育で「当たり前」とも思われる内容について、多様な他者の声に耳を傾け、丁寧に対応することで、教育哲学的に読み解き再定位する。教育現場に役立つ実践的教材としても有用。 [2012]

B

基礎科目として学ぶ体系的テキスト

田原恭蔵・林 勲編

教 育 概 論〔5訂版〕

03518-9

A5判・218頁・2400円＋税

第1章 教育とは何か

教育の自明性と立ち位置の転換／カウンセリングマインドと教師性／教育関係の両義性と物語性／教育関係の両義性と近代の教育思想／教育目的と教育関係／生涯学習社会と教育のゆくえ

第2章 教育の内容

ライフ・サイクルと教育の内容／教育課程とカリキュラム／カリキュラム編成の視点／現代日本の教育課程

第3章 教育方法

授業とは何か／学習指導の計画／学習指導の

歴史的視点を補充し、学力の捉え方の変化、PISAをはじめ国際的な競争原理の波及など、教育をめぐる“いま”を反映した定番教科書の最新版。「教育とは何か」「教育の内容」「教育方法」「生徒指導」「教育制度」「教職」の6章構成。巻末に関連法規を付す。〔2013〕

技術／教材教具の使用／教育評価／授業を支える教育理論／教育方法の今日的課題

第4章 生徒指導

生徒指導概念の変遷／生徒指導の目的と原理／生徒指導の方法と展開／生徒の問題行動とその処遇

第5章 教育制度

学校教育制度／社会教育制度／教育行政制度

第6章 教 職

教職とは／教職員の種類と資格／教員の研修／教員の任用／教員の服務／不利益処分／教員の勤務条件と職員団体

林 勲編〔Q & A 教育学〕

教 育 の 原 理〔第3版〕

03597-4

A5判・252頁・2300円＋税

T. ハームス、R. M. クリフォード、D. クレア著／埋橋玲子訳

新・保育環境評価スケール
① 3歳以上

03797-8

B5判・114頁・1900円＋税

教育に関する基礎的・基本的事項、重要問題等をQ & A形式で構成し、質問に答えるかたちで具体的に解説した定番教科書。いじめ、体罰、道德の教科化など今日的課題や進行中の教育改革も取り上げる。8章81項目、巻末に関連法規を付す。〔2014〕

保育プロセスの質を総合的に評価するスケールの最新版。乳幼児教育の発達と保健衛生・安全の担保をベースに、旧版の「保育者と子どもの関わり」から、関わりを通して育まれる子どもの「学びに向かう力」に注目し、「もの・ひと・こと」のあり方を6領域35項目で捉える。〔2016〕

T. ハームス、R. M. クリフォード、D. クレア共著／埋橋玲子訳

保育環境評価スケール
② 乳児版〔改訳版〕

03183-9

B5判・112頁・1900円＋税

保育の質の向上が大きな課題となっている。アメリカで開発された標準基準で、多くの国でその道具として活用されている。保育に必要な普遍的要素約40項目構成、日本むけの解説を付す。認定こども園・幼稚園・保育所での自己評価に活用できる。〔2009〕

番外

「生きた学問」への誘いの書

立田慶裕・今西幸蔵編著

学校教員の現代的課題

—教師力・学校力・実践力—

03270-6

A5判・230頁・2700円＋税

「教職とは何か」「子どもを理解する」「教育政策を知る」「学校における連携と協力」のテーマ別に解説。最新の学校現場と教育政策に関する情報とデータに基づいた知見を提示する。各章末に演習問題を付し、知識定着と実践力強化を図る。 [2010]

竹川郁雄著

いじめ現象の再検討

—日常社会規範と集団の視点—

02900-3

A5判・214頁・2300円＋税

いじめはどのようなものなのか。調査データや社会的思考からその構造をとらえ、いじめの背景的要因となる社会規範と集団の特徴を明らかにする。さらにいじめなど問題を抱えた生徒への支援のあり方も検討する。 [2006]

伊藤一雄・佐藤史人・堀内達夫編著

キャリア開発と職業指導

—大学・高校のキャリア教育支援—

03326-0

A5判・178頁・2000円＋税

有効求人倍率の減少、非正規雇用の増大など厳しい雇用状況が続いている。大学・高校を中心に学校それぞれの現場での実践例から考察。欧米諸国やアメリカの先行例にも言及する。 [2011]

居神 浩編著

ノンエリートのためのキャリア教育論

—適応と抵抗そして承認と参加—

03654-4

A5判・228頁・4200円＋税

「エリート」輩出を目指す「キャリア教育」から「ノンエリート」学生が誇りを持つことのできる真の「キャリア教育」への変革を、教育現場の実態を多角的に分析し、新たな若者政策を展望する。高校・大学関係者必読の書。 [2015]

堀内達夫・佐々木英一・伊藤一雄・佐藤史人編

日本と世界の職業教育

03511-0

A5判・186頁・2700円＋税

昨今、若者の就労問題が社会的に議論されている。関西を中心に職業教育の具体的取り組みを紹介するとともに、国際比較の視点から専門的領域まで踏み込んで論述する。 [2013]

田内義彦・長嶺幸子・松家次朗著

薬剤師になる人のための
生命倫理と社会薬学

03669-8

A5判・232頁・2800円+税

改正モデル・コアカリキュラム（主に A 基本事項、B 薬学と社会）に即したテキスト。医療人としての薬剤師業務を効果的かつ倫理的に行う際に必要な知識を具体的に説明する。各章に学習目標とキーワード、設問を付す。  [2015]

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

● テキスト採用について

小社ホームページでは大学、短大、高専、各種専門学校等の先生方を対象にした教科書、参考書案内ページを設けております。

小社ホームページ (<http://www.hou-bun.com/>) のトップ画面の上部にある「テキスト採用」からご覧いただけます。

教科書目録

小社ホームページからもデジタルブック、PDF でご覧いただくことができます。

教材見本

教科書としてご検討いただける図書で、見本をご希望の方は小社ホームページ「テキスト採用」の「採用見本申込フォーム」よりお申込みください。

電話やFAX、メール等で直接ご連絡いただいても結構です。

なお、一部献本いたしかねるものがございますので、あらかじめご了承ください。

採用予定連絡

採用がお決まりの場合は、お手数ですが書名、採用校、予定受講者数、講義開始予定等をお知らせください。

小社ホームページ「テキスト採用」の「採用連絡フォーム」から、あるいは電話やFAX、メール等で直接ご連絡いただいても結構です。

場合によっては小社からご連絡をさせていただいております。



Horitsu Bunka Sha

株式会社 法律文化社

〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71

電話（代表）075-791-7131

営業部 電話 075-702-5830 / FAX 075-721-8400

編集部 電話 075-702-5832 / FAX 075-791-0773

E-mail : eigy@hou-bun.co.jp

ホームページ : URL : <http://www.hou-bun.com/>
